

ノダト思フノデアリマス、「ロンドン」ノハ
大體同ジヤウナ深サニナツテ居ルノデアリ
マス、是ハ隨分前ノ……五十年ニモナリマ
スカ、前ニ出來タモノデアリマスカラ、是
ハサウ云フコトヲ考ヘナイデ偶然ニ深クナツ
テ居ルノグラウト思ヒマス、併シ其後技術
ガ發達シテ淺イモノガ出來ルヤウニナリマ
シタ、以後ニ於テ殊更斯ウ深ク致シテ居ル
點、交通ノ點カラ考ヘマスト深イト云フコ
トハ非常ニ不便ナンデアリマスガ、サウ云
フモノヲ作ツテ居ル所ヲ見マスト餘程其ノ
點ヲ考慮シテ色々ノモノガ出來テ居ルノダ
ラウト思ヒマス、併シ詳シイ材料ハ手ニ入
ラヌ狀態デアリマス

○伯爵柳澤保承君 併シ現在之ヲ御著手ニ
ナルノデアリマスカラ、出來ルダケ各國ノ
ヲ御調べニナツテ、サウシテ其ノ特徵ヲ御採
リニナル必要ガ特ニアルト考ヘマス

○二瓶泰次郎君 私ハ専ラ防備機關トシテ
チヨット御尋ねスルノデアリマスガ、一昨日
モ此ノ點ニ付キマシテ御質問ガアリ、又御
答辯ガアリマシテ、大體了承シタノデアリ
マスガ、重ネテ御聽キシタイト思フノデア
リマス、ドウモ近頃電車ニ乘ッテ見マジテ
モ、或ハ會合ニ出席シマシテモ日米關係ガ
悪化シテ居ル爲カモ知レマセヌガ、交通機
關ト云フヨリモ、寧ロ空襲ノ際ニ於ケル防
備機關トシテ、此ノ營團ト云フモノヲ拵ヘ
ルノデアルト云フヤウナ觀念ヲ持ッテ居ル
人ガ非常ニ多イ、此ノ營團ノ目的ハ勿論平
戰兩用ノ交通機關デアリ、又空襲ノ際ニ於
ケル防備機關デアルコトハ申ス迄モナイノ
デアリマスガ、戰地ニ參リマシテ空襲ノ跡
ヲ視察シテ見マスト云フト、全ク其ノ爆撃

ガ、斯ウ云フヤウナ状態デアリマスト云フト、萬一帝都ニ空襲ガアツタ場合ト云フヤウナコトヲ考ヘマス時ニ、相當此ノ建設モ將來長イ間ノ建設デアリマスカラ、其ノ間科學ノ進歩モシ、非常ニ發達モシマセウシ、又爆撃術ト云フモノモ相當進歩ガアルコトデアラウト思フノデアリマスガ、ソレニ對應シタ所ノ十分ナル顧慮ノ下ニ建設ト云フモノモシナケレバナラヌト、斯ウ云フヤウニ考ヘルノデアリマス、殊ニ御承知ノ通り我ガ國ハ大抵木造建築デアリマシテ、空襲ノ場合ハ必ず各地ニ發火シ、火災ガ起リ、目モ當テラレナイ狀態ニナルグラウト想像サレルノデアリマスガ、私ハ大正十二年ノ震災ノ際デアリマシタガ、最モ早ク東京ニ駐ヶ付ケタ一人デアッタノデアリマス、上野ニ參ッテ見マスト云フト、殆ド汽車ニハ皆只乗リヲスル、汽車ノ屋根迄一面ニ人ガ乗ッテ居ル、平時ニ於キマシテハ汽車ノ屋根ニ何ヲ乗セテ汽車ガ走ルト云フヤウナコトハ殆ド想像サレナイコトデアリマスガ、サウ云フヤウナ場合ニ矢張リ屋根ニ人ガ乗^シテ走^テ居ル、上野ノ停車場ニ著イテ見マスト、蒲團ヲ背負^シテ居リ、或ハ風呂敷包ヲ片手ニシ、老人子供ノ手ヲ引イテ數萬ノ人ガ上野公園ノ方ニ避難スル、マア各所ニ火災ガ起^シテ死人ハゴロ^{ゴロ}シテ居ルト云フヤウナ、マア阿鼻叫喚、全ク修羅場ニナッタノデアリマスガ、其ノ當時私ハ痛切ニ感ジタコトハ、ドウシテモ斯ウ云フ場合ニハ、法律ト云フヤウナ威令ト云フモノハ絕對ニ行ハレルモノダヤナイ、モウ一つハ官憲ノ威力又ハ官憲ノ指圖ト云フヤウナコトハ是亦行ハレナイ、要スルニ是ハ市民ノ不斷ノ訓練以

ニ感ジタモノデアル、丁度船ニ乗ッテモ船ガ轉覆シタ場合ニ一方へ傾キマスト其ノ傾イタ方ニマア怖イト言ツテ皆固ルサウデアリマスカラ直グニ船ガ沈ム、ソレデナク反對ニ半々、半數ノ人ガ反対ノ舷ノ方ニ集ルナラバ重サガ平均シマスカラ船ガ轉覆シナインデアリマスガ、サウ云フヤウナ群集心理ハ妙ナモノデアリマスカラ、一朝空襲ノ場合ニ各所ニ火災ガ起リ、人ガ死ヌ、爆撃サレルト云フヤウナ悲慘ナ目モ當テラレヌ状態ニ陥ル場合ハ其ノ群集心理デ以テ陸上ノ悲慘ヲ見ルコトニ忍ビナイト云フノデ、皆地下鐵ニ避難スルコトヲ私想像ナレルノデアリマス、サウナシテ參リマスト云フト此ノ地下鐵ハ交通機關トシテノ機能ヲ失ツテシマッテ、殆ド市民ノ自由ノ避難所ト云フヤウナ自由ノ宿泊所トナルノデハナイカ、斯ウ云フコトヲ想像サレル、尤モ想像スルノガ當然ダラウト思フノデ、サウ云フ場合ニ於キマシテ之ガ不完全ナ建設デアリマスト云フ、丁度炭坑内ニ於テ「ガス」ガ爆發シタヤウニ殆ド一人モ残ラズ死ンデシマフ、寧ロ不完全ナ建設ナラ、ナイ方ガ宜イ、空地ニ避難シテモ宜イ、又樹木ノ多イ公園ニ避難シテモ宜イ、或ハ其ノ方が死亡率ガ少イト云フヤウナコトニナルノデハナイカ、トニナリマスト、其ノ間ニドンナ發達ラスルカ分リマセヌ、ドンナ大キナ爆撃ガ投下今伺ヒマスト云フト十五年モ掛ルト云フコトニナリマスト、其ノ間ニドンナ發達ラスルモノカ、サウ云フ點モ十分考慮シナケレバナラスト思フノデアリマス、私専門家ニ

ロ爆弾ヲ投下サレタ場合ニ、絶対安全ヲ保證スルニハ地下十メートル掘ラナケレバナラヌト云フヤウナコトヲ承ッタノデアリマス、從テ千「キロ」デアルトカ、一「トン」ト云フヤウナ大キナ爆弾ヲ投下サレタ場合ニ於テ、ウ云フ御考ノ下ニ建設サレルノデアルカ、此ノ空襲防備ニ付テ最モ完全ナルモノヲ御造リニナルコトハ勿論私モ想像サレルノデアリマスシ、所謂専門家ノ御意見モ微シテ、ソレニハ萬違算ナキヲ期スルモノデアリマスケレドモ、斯ウ云フ點ハドノ程度ニ建設ノ目論見ヲサレテ居ルノデアルカ、大體ノ見透シヲ御伺シテ見タイト思フノデアリマス、ソレカラモウソレハ一昨日色々此ノ避難ノ際ニ於ケル計畫ヲ御説明ニナッタノデアリマスガ、建設ニ於ケル机上ノ計畫ハ混亂名狀スベカラザル事態ノ場合ニ於キマシテハ、殆ド用ヲ爲サヌト思フノデアリマス、殆ド市民ノ避難場所ト化シタ場合ニ於キマシテハ、計畫ト云フコトハ殆ド用ヲ爲サナシ、マア市民自由勝手ニヤル外ハナイ、不斷ノ訓練ニ俟ツ外ハナイト云フコトニナリマスカラ、其ノ計畫が餘り私ハ重キヲ爲サヌモノト思フノデアリマスガ、其計畫ニ付キマシテモ、ドウシテモ不斷ノ訓練ト云フコトガ最モ必要デアリマス、現在ノ状態カラ致シマシテハ訓練ハマダ定ラナイト思ヒマス、寧ロ一方カラ見テ訓練ノ方ニ力ヲ入れテ、又一方建設ヲスルト云フヤウニ兩方並ビ行フコトヲ一ツ御配慮願ヒタイト思ヒマス、斯様ニ考へテ居リマス、大體ノ見透シヲ御答ヘ戴ケバ結構デアリマス

シテ全般的ノ問題ニ付テ御論及ニナツタノデアリマスガ、チヨット私カラ大體ノコトヲ申上ゲテ置キタイト思ヒマス、防空ノ必要居リマス防空壕ト云フモノヲ拵ヘテ、イザト云フ場合ニ澤山ノ人ガ避難シ得ルヤウニシヨウ、曾我子爵モ一昨日御話ニナリマシタヤウニ、東京市ニ於テハ相當サウ云フコトヲヤラウト思ヘバ出來ル地點ガアルデハナイカ、是ハ一つ防空ノ見地カラ是非ヤラナケレバナラヌコト、考ヘテ居ルコトデアリマスカラ、防空法ト云フ法律モ亦之ヲ完備スルヤウニシ、又ソレト睨ミ合セテ防空壕ヲ拵ヘルト云フコトモ考ヘラレマスガ、モウ一つハ空襲下ノ交通機關ヲ完備スルヤウニシヨウ、ソレガ今之ニ掛ツテ居ル帝都高度度交通營團法ガ出テ居ルノハ其ノ一つノ方面デアリマス、之ニ付テ所謂空襲ト云フ場合ニハ此ノ地下鐵ニ殺到シテ、ドウニモ斯ウニモナラヌヤウニナリハシナイカト云フ考、是ハ御尤モト思ヒマス、アノヤウニ東京市ノ地震ノアツタ大正十二年ノ實況ノ御話デアリマシタガ、私モ實ハソレヲ目撃シテ居ル一人デアリマス、今ソレヲ想起スノデアリマスガ、汽車ノ屋根ノ上ニ乗ッテ避難ラシタト云フヤウナコトデアリマスガ、サウ云フコトデ地下鐵ニモ殺到スルデアラウト思ヒマスガ、併シ是ハ私ノ想像モ入りマスガ、アノ時分ニハ地震デ東京市全體ガ地下カラガラ／＼ヤツタノデスカラ、火災モ全般的ニ起リ、水道モ「ガス」管モ悉ク破裂シタト云フヤウナ譯デスガ、今度酷イ空襲ヲ

受ケタ所ガ、ア、云フ風ニ地下全部ガ動搖シテサウシテ地下カラ皆壊ハレル、サウシテ火災ガ一般ニ起ルト云フヤウナコトデハナイ、矢張リ或地點ト云フモロデハナイカトモ思フノデアリマシテ、今、「ロンドン」ガ空襲ヲ受ケタヤウナ風ニ、エライ重爆撃機ナンカ來マシテ、東京ヲ滅茶苦茶ニヤツケル場合ヲ考ヘマシテ、恐ロシイト思ヒマスケレドモ、東京ノ地震時代ノヤウナバカリデナク、或地點ガヤラレテモ、ソコニ地下鐵道ト云フモノハ尙交通機關トシテヤツテ行ケルノデハナイカ、ソレヲ又一ツ空襲ガ去レバ、又民衆ガ殺到シマシテモ散リ去リマス、「ロンドン」ノ現狀カラ見マシテモ始終二六時中絶エ間ナクト云フノデハアリマセヌデ、矢張リソニ空襲ヲ受ケナイ時モアルノデアリマスカラ、ソレデ地下鐵道受ケタ時ニハ、路面ノ交通機關ト云フモノガ相當出來上ガッテ居レバ、餘程空襲下ニ於テノ交通機關トシテノ作用ガ矢張リヤレルノデハナイカト思テ居リマス、殊ニ空襲ヲスガ、地下ノ交通機關ガ動カナカッタナラバ、是コソ大變ナコトデナイカト思フノデアリマシテ、ソコニ民衆ノ訓練ト云フモノガ非常ニ必要ダト思ヒマス、訓練ハ地下鐵ヲ完成スルト同時ニ、此ノ方面ノ訓練モ矢張リ必要ダト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラモウ一つハ避難デアリマスガ、此ノ事モ防空策ト致シマシテ考ヘテ、政府ノ方モ相當サウ云フ案ガ今モ進メラレテ居ルノデアリマス、東京市ダケデナクシテ、東京以外ニモ避難所ヲ求メルト云フコトニナルデセウ、チョット速記ヲ止メテ……

○委員長(子爵元春朝君) 速記ヲ始メ
テ……
○國務大臣(小川郷太郎君) ソレカラ技術ノ方ノコトハ何レ外ノ政府委員カラ申上ゲマスガ、私共モ十五年モ、六年モ掛ッテハ悠長過ギルト思ヒマスノデ、出來ルダケ早くヤラウト考へテ居リマスガ、併シ資材ノ方ノコトヲ考ヘマシテモ、マア鋼材、鐵鋼ナンカ物相當ニ要リマスカラ、斯ウ云フコトト睨ミ合ハサナケレバナラヌ、ソレカラ技術ト人ノ關係、サウ云フコトモ考へナケレバナリマセヌカラ、今此處デ的確ニ何年デ、一年デドレダケヤルト云フ迄ニハ實ハ言兼ネルノデアリマシテ、局長カラ申シマシタノモ、マア凡ソ年ニ四「キロ」ヤルト假定シテモ十五年掛ルト云フコトデアッタト思ハレルノデアリマスガ、總テノ用意が出來、技術上ノ研究モ出來、資材モ出來ルト云フコトデアレバ、或年度カラハ非常ニ急速度ニ進メナケレバナラヌト思ッテ居ルノデアリマス、ソレデマア急ナ處ハ初メヤルト致シマシテモ、私ノ考デアリマスガ、赤坂カラ四谷トカ、四谷カラ新宿ト云フヤウナ處、是ハ交通ノ行詰リノ打開策ト云フ上カラ致シマシテモ、相當ニ意義ナル線デアリマスカラ、是ハ早クヤルト云フコトニナルト思ヒマス、又之ヲ防空ノ關係カラ致シマシテモ、サウ云フ地下線が出來テ居レバ、イザト云フ場合ニハ單ニ地下ヲ潜ッテ一方面カラ他ノ方面へ逃ゲテ行クト云フ目的モ達シ得ラレルノデヤナイカ、技術上ノ關係ハモト能ク練ッテ行カナケレバナラスト思ヒマスガ、大體今御話ノヤウナ、曾我子爵モ御話ガアリ、他ノ方モ御話ガアリマシタヤ

○政府委員(大山秀雄君) 空襲ニ對シ地下
鐵ノ技術上ノ構造、其ノ他ニ付テノ御話ガ
アツタノデアリマスガ、是ハ前回ノ委員會デ
凡ソ氣持ヲ申上ゲマシタ以上ニ、別ニ申上
ゲラレナインデアリマスガ、要スルニ爆撃
ニ對スル爆彈ナリ、飛行機ナリノ進歩ノ點
モ考ヘネバナリマセス、又一面交通機關ト
シテノ使命ト云フコトモ考ヘネバラヌ、
其ノニツヲ眺メマシテ深サナリ、出入口ナ
リ、防毒ナリ、色々ノコトヲ研究シナケレ
バナラヌト思ヒマスガ、只今ノ所、然ラバ
十「メートル」ガ宜イカ七「メートル」ガ宜イ
カト云フヤウナハキリシタ結論ヲ申上ゲ
ル程度ニ到達シテ居ナイノデアリマスガ、
各關係ノ方ト十分急速ニ議ヲ纏メマシテ、
勿論寄り／＼研究ハ致シテ居ルノデアリマ
スガ、結論ニ到達シテ居ナイノデ、急速ニ
之ヲ纏メタイト云フコトヲ申上ゲテ置キマ
ス

○二瓶泰次郎君 實ハ日本ハ木造建築ダカ
ラ、モウ一週間モ掛レバ大丈夫グラウト云
フヤウナ話モシテ居ルコトヲ聞イテ居リマ
ス、ドウモ外國ト違テ日本ハ木造建築デス
カラ、矢張リ大正十二年ノ火災ノヤウナコ
トガ想像サレルノデ、不燃質ノ建築物ナラ
バ外國ノヤウニナツテ參リマスガ……チヨツ
ト申上ゲテ見タ次第デアリマスガ、今ノ御
答辯デ大體分リマシタ

○二瓶泰次郎君 實ハ日本ハ木造建築ダカラ、モウ一週間モ掛レバ大丈夫グラウト云
フヤウナ話モシテ居ルコトヲ聞イテ居リマ
ス、ドウモ外國ト違テ日本ハ木造建築デス
カラ、矢張リ大正十二年ノ火災ノヤウナコ
トガ想像サレルノデ、不燃質ノ建築物ナラ
バ外國ノヤウニナシテ參リマスガ……チヨツ
ト申上ゲテ見タ次第アリマスガ、今ノ御
答辯デ大體分リマシタ

○子爵曾根我祐邦君 私ハ此ノ法案ガ生レ
出マシタ根本ニ向シテ一ツ伺ヒタイ、ソレハ
ドウ云フコトカト申シマスレバ、此ノ法案
ガ出タト云フモノハ私ハ知シテ居リマスノデ
スガ、詰リ交通地獄ヲ如何ニシテ解決スル

カ、ソレデ地下鐵ト云フコトガ此ノ法案ヲ
分リマスガ、委員ノ各位ニ於カレマシテモ、
今東京市民ガ直面シテ居リマス交通地獄ト
云フモノニ對シテ、政府ハ根本的ニ摘ンデ
言ヘバドウ云フ方策ヲ執ツテ居ラレマスカ、
御説明ガアッタカモ知レマセヌガ、私ハ承ツ
テ居リマセヌガ、ソレヲ簡單ニ政府委員ノ
御方デ宜シウゴザイマスカラ御説明ヲ願ヒ
タイ、或ハ地下鐵ニ依ツテ此ノ方面ヲ解決ス
ル、或ハ昔ノ郊外ト言ヒマスカ、郊外ノ「バ
ス」ヲ統一シテドウスル、或ハ東京市ノ路
面ノ電車ヲ統制セシメルト云フヤウナコト
ヲ、搔描ンダヨトデ宜シウゴザイマスカラ、
ソレヲ一ツハッキリシタコトヲ此ノ席上デ御
説明ヲ願ヒタイ。

レデ其ノ外ニ省線ト云フモノガアリマシテ、是モ此ノ帝都ノ調整ニ於キマシテハ「ブロック」ノ一ツデアルト云フ風ニ考ヘラレルノデアリマス、サウシテ各々ノ「ブロック」相互ニ於キマシテ十分ナル協定ヲ遂ゲル爲ニ専門委員會ト云フヤウナモノヲ作リマシテ、其ノ案ヲ練テ貰ヒ、サウシテ十分ナル協調的方法ニ依ッテ、交通ノ緩和、輸送力ノ擴充ト云フコトニ力ヲ致シタイト云フコトニナックタノデアリマス、ソレデ實施ノ手段ト致シマシテハ「ガソリン」ノ規正ト云フモノハ強化サレルコトハ考ヘラレマスガ、緩和サレルト云フコトハ、今ノ所想像出來ナイノデアリマシテ、ドウシテモ「バス」ノ方面ヲドウシテ風ニ整理シテ行クカト云フコトガ第ニ考ヘラレナケレバナラヌト思ヒマス、デ是ハ要スルニ朝夕ノ「ラッシュアワー」ハ別ト致シマシテ、晝間ハ多少デモ餘裕ノアル場合ニ於テハ、電車ノ方ニ御客ヲ集メテ荷ヲ擔イデ貰フト云フコトデヤッテ行カナケレバナラヌ、サウシテ「バス」ガ愈、補充的ト云ヒマスカ、補助的ノ機能ヲ十分ニ發揮スルヤウナ方策ヲ講ジテ行カナケレバナラヌト云フ風ニ考ヘテ居リマス、又郊外ト市内トノ直通、場合ニ依リマシテハ此ノ頃新聞ニ出テ居リマスヤウナ停畠場ノ重要ナラザルモノヲ廢シテ、成ルベク急速ニ運ブ、以テ能率ヲ高メルト云フヤウナ方法モ講ジナケレバナラヌト思ヒマス、ソレカラ消極的ノ方面デハドウセ追付カヌノデアリマスカルト共ニ、出來ルダケ資材其ノ他ヲ重點ニラ、出來ルダケ事業ノ合理化ニ依リマシテ經營ノ一元的方法ニ進ンデ行ツテ相倚リ相助ケテ最大能力ヲ發揮スルト云フコトヲ圖

フコトニ努メナケレバナラヌト思ツテ居ル
デアリマス、其ノ點ニ付キマシテモ、資材
ノ方面トモ十分交渉致シマシテ、一番込ム
場面カラ之ヲ打開スル途ヲ開クベク努力致
シテ居ルノデアリマス、大體事業經營ノ会
理化、及び出來ルダケノ輸送設備ノ増強ト云
フ方法ニ依リマシテ、此ノ物資難ノ時代ニ
於テ輸送力ヲ確保シタイト云フ風ニ努メテ
居ル次第デアリマス

○子爵會我祐邦君 舊市内ノ路面ノ交通ト
云フモノハ曩ニ委員會デ答申ノ中ニ含マレ
テ、居リマシタヤウニ、東京市ニ主ニ中心デ
ヤラセル御考ハ今日デモ御變リナインデア
リマスカ

○政府委員(大山秀雄君) 舊市内ノ路面ハ
御話ノ通リ東京市ニヤラセル積リデ居リマ
ス

○子爵會我祐邦君 チヨット速記ヲ止メテ
戴キタイノデスガ……

○委員長(子爵秋元春朝君) 速記ヲ止メテ
……

〔連記中止〕

○委員長(子爵秋元春朝君) 速記ヲ始メテ
……

○男爵久保田敬一君 議事進行ニ付テ申上
ゲタインデスガ、大體ノ質問ハ此ノ位で終
リマシテ、逐條ノ質問ニ入リマシテ、其ノ
中デ大體ノ質問モアレバヤルト云フコトニ
シテ進行サレタイト思ヒマス

○委員長(子爵秋元春朝君) 承知致シマシ
タ、左様ニ取計ヒマス、尙今政府委員カラ、逐
條ニ入リマス前ニ本法案ノ所々ニ勅令ニ依
リト云フヤウナ、色々ナコトガゴザイマス
カラ、左様ナモノニ付テ御質疑ノアリサウ
ナ所ヲ、政府委員カラ大體ノ説明ヲ申上ゲ

○委員長(子爵元春朝君) 御異議ナイト
○政府委員(大山秀雄君) ソレデハ大體章
別ニ、簡単ニ御説明申上ゲタイト思フノデ
アリマスガ、第一章總則デアリマスガ、是
ハ第一條デ目的ヲ示シテ居リマシテ、要ス
ルニ東京市及ビ其ノ附近ニ於ケル地下高速
度交通事業ヲ建設シ、又出來上ツタモノヲ
營業スルト云フコトヲ目的トシテ法人ヲ作
ル譯デアリマス、ソレデ其ノ附近ト云フコ
トニ付テ疑問ガアルカト思フノデアリマス
ガ、是ハ將來郊外ノ綠地帶ガ出來ルトカ、
或ハ衛生都市ガ出來ルトカ云フ場合モアリ
マシシ、又或地點ニ重工業地帶ガ出來タト
云フヤウナ場合ニハ、サウ云フ處ニ延ビル
場合ガアルデアラウト云フコトヲ豫想致シ
マシテ書イタ譯デアリマス、ソレカラ二項
ハ關聯スル事業ニ對スル經營又ハ投資ノコ
トヲ決メテ居ルノデアリマス、此ノ關聯ス
ル事業ト云フコトハ、非常ニ廣ク解シマス
ト、何デモ出來ルヤウニナリマス、只今考
ヘテ居リマスコトハ地下鐵ノヤッテ居リマス
「ストア」ト云フヤウナモノノ始末ヲ致シタ
イト考ヘテ居ルノデアリマス、場合ニ依リマ
シテハ、郊外電車乗入レト云フヤウナ場合
ニ於キマシテハ、ソレヲ話ガ纏マルナラバ
經營スルヨコトガアラウカト考ヘテ居ルノデ
アリマス、ソレカラ二條カラ九條迄ハ出資
ニ關スルモノデアリマス、是ハ六千萬圓ト
致シマシタノハ結局總體ガ六億二、三千萬
圓掛カリマスノデ、交通財源ヲ十倍出シ得
ルモノト睨ミマシテ、合セテ六億六千萬圓

ハ要スルニ證券ノ記載事項ヲ記名式トスルト
ラ四條ニ「勅令ノ定ムル所ニ依リ出資證券
ヲ發行ス」トアリマスガ、此ノ「勅令ニ依リ」
カ、或ハ出資者原簿ナドノコトヲ勅令デ決
メルノデアリマス、ソレカラ五條デ四千萬
圓ヲ政府ガ出資スルト云フコトヲ決メテ居
ルノデアリマスガ、是ハ二項ニアリマス配
當自體ト相俟チマシテ此ノ營團ノ財政的基
礎ヲ鞏固ニスル意味ガアルノデアリマス、
十條カラ定款事項ニナツテ居リマス、十一條
ハ登記ノコトヲ決メテアリマス、此ノ勅令
ト云フノハ手續關係ヲ示スニ過ギナイノデ
アリマス、ソレカラ十二條ニ於キマシテハ
此ノ營團方解散スルヤウナ場合ニハ別ニ法
律ヲ出シテ、其ノ解散方法ヲ明カニスルト
云フコトヲ念ノ爲書イテアルノデアリマシ
テ、其ノ内容ニ付テハ只今豫想ハ出來ナイ
ノデアリマスガ、ソレカラ十三條ハ類似名
稱ノ禁止デアリマス、十四條ハ法人ト致シ
マシテ、民法ノ法人ノ規定ガ原則トシテハ
適用サレルノデアルガ、多少疑ハシイト云
フコトヲ言フ人モアルノデ、此ノ四十四
條以下ヲ準用スルコトニナツタノデアリマ
ス、是ハ四十四條ト云フノハ法人ノ賠償責
任デアリマス、是ハ理事ガヤッタコトニ付
テ法人ガ賠償ノ責任ヲ負フト云フコトヲ明
カニシテ居リマス、五十條ハ法人ノ住所
ノ關係デアリマス、五十一條ノ一項ト云
フノハ財産目錄ヲ作ル規定デアリマス、
五十四條ト云ヒマスノハ理事ノ代理權
ヲ制限シタ場合ニ善意ノ第三者ニ關ス
ル關係ヲ決メテアリマス、五十七條ト申シ
マスノハ法人ノ理事ト法人トガ利害相反ス
ル何カノ取引ヲスル時ニ裁判所ガ特別代理

人ニ運住ノハニヨリニ要ハナリ云々規定アリマス、非訟事件手續法ハ其ノ五十七條ニ依ツテ出来タ特別代理人ノ管轄裁判所ヲ決メテ居リマス、唯是ハ多少疑問ヲ懷ク者モアツカカラ、之ヲ明瞭ニスルト云フ點デ作ラレタ法文ナノデアリマス、以上第一章ノ説明ヲ終リマスガ、第二章ハ役員ニ關スルモノデアリマス、役員ト致シマシテハ總裁、副總裁、理事、監事ガ先ヅアルノデアリマシテ、是ハ政府ノ任命トナツテ居リマス、十七條デ……ソレカラ其ノ外役員ト致シマシテ十九條ニ評議員ト云フ制度ガアルノデアリマス、是亦政府任命デアリマスガ、是ハ重要事項ニ付キマシテ諸間ニ應ジ、又意見ヲ述ベルコトヲ得ル機關トナツテ居リマス、大體重要事項ニ付ト十九條ニ書イテアリマスガ、其ノ中味ハ定款ノ變更トカ、利益金ノ處分デアルトカ、出資拂込時期方法、債券ノ發行償還、ソレカラ重要ナル事業計畫ト云フヤウナモノヲ掛ケダイト思シテ居リマス、ソレカラ人數ハ二十人前後ト云フ考デアリマス、ソレカラ第三章ハ交通債券ニ關スルコトヲ決メテアリマスガ、二十條ニ於テ拂込ノ十倍ダケ債券ヲ發行シ得ルト云フコトヲ決メテアリマス、是ハ前ニ申シマシタ六千萬圓ノ出資金ト、其ノ十倍ト云フモノヲ合セマシテ六億六千萬圓ト云フコトノ見込カラ六千萬圓トナリ、又十倍トナツテ居ルノデアリマス、又十倍位出シテ居ル例ガ引受ルコトガ出來ルト決メテアリマス、是ハ交通債券ト云フモノハ相當賣レルコトガ他ニモ相當アルノデアリマス、ソレカラ二十四條ニ於キマシテ交通債券ヲ鐵道會計合ニ於キマシテハ、鐵道會計ヲ引受テ、其

ノ確實性ヲ期スル爲ニ此ノ規定ヲ置イタ議デアリマス、又二十六條ハ鐵道會計ニ依ル所ノ交通債券ノ元利支拂ノ保證ガ決メラレテ居リマス、ソレカラ二十七條ノ今ノ地下鐵道ヲ買マス場合ニ讓受代價ト致シマシテ、元利支拂ノ保證ニ交通債券ヲ交付スルコトガ出来ル規定デアルノデアリマス、是ハ全部交通債券デ渡サレマスト貰ツタ方ガ困リマスカラ、退職金其ノ他ノ必要ナルモノハ一部現金デ渡シタイト思ツテ居リマス、ソレカラ二十七條デ「勅令ノ定ムル所ニ依リ政府ノ支拂保證アル交通債券ヲ以テ之ヲ交付スルコトヲ得」ト云フ規定デアリマスガ、此ノ勅令ハ結局債券ノ時價ヲ決メルト云フコトガ主ナル規定ノ内容ニナツテ居ルト考ヘテ居リマス、ソレカラ二十九條デ此ノ交通債券ヲ持ツテ居ル者ハ、營團ノ財産ニ付優先辨濟ヲ受クル權利ヲ有スト云フコトヲ決メテ居ルノデアリマスガ、是ハ要スルニ交通債券ノ信用ヲ増スノ爲ニ書イテアルノデアリマシテ、「一項デハ「前項ノ規定ハ民法上ノ一般ノ先取特權行使ヲ妨グルコトナシ」ト書イテアリマスガ、是ヲ入レマシタ心持ハ、今ノ地下鐵道ニモ、高速鐵道ニモ、此ノ鐵道ヲ擔保ト致シマシタ借入金ガアルノデアリマシテ、是ハ讓受ケマス場合ニ、財團ト借金トヲ十分ニ引繼グ積リデ居ルノデアリマス、デ其ノ場合ニ擔保ニ入ツテ居ル財團ガヨコトヲ明カニ致シタ規定デアリマス、三十二條デハ所得稅法ニ依リマスト、普通ノ債券テ居ルモノガ先ニ支拂ヲ受ケルノダト云フハ百分ノ十ノ稅ガ掛ルノデアリマスガ、是

ハ均ノ債主ニカリ一ミテ百分ノナラシムニ
ウナ有利ナコトニナルノデアリマス、三十九
一條ニ勅令ヲ以テ交通債券ニ關シ必要ナル事
項ヲ定ムル、此ノ勅令ハ申込書ノ記載事項
事項デアルトカ、債券ノ記載事項デアルト
カ、債券ノ限度ト云フヤウナコトニ付テラ
メタイト思ツテ居ルノデアリマス、ソレカラ
ラ第四章ガ會計ニ關スルコトデアリマスガ
此ノ中デハ三十四條ガ主ナ問題ダト思フノ
デアリマス、出資金額ニ對シマシテ「勅令ヲ
以テ定ムル割合ヲ超エテ利益金ノ配當ヲ爲
スコトヲ得ズ」ト書イテアリマスガ、是ハ
營團ニ對スル出資ハ大體ノ精神ニ於キマシ
テハ此事業ノ重要性ヲ十分御理解下サッテ
之ニ助力シテ下サルト云フ氣持ノ方ニ御出
資ヲ願ヒタイト思ツテノ居ルノデアリマシ
テ、之ニ依テ多クノ配當ヲ期待サレルコト
ハ困ルノデアリマス、ソレデ出資金額ニ對
シテ配當ノ最高限ヲ決メタイト思ツテ居ル
ノデアリマシテ、只今所は色々關係ノ所ト
相談シナケレバ決マリマセヌケレドモ、六
分位デ最高限ヲ制限シタラドウカト考ヘテ
居リマス、ソレカラ二項ハ政府出資ニ對シ
テ配當ヲ減額シタリ、又ハ之ヲ爲ザザルコ
トヲ得ルト云フコトヲ決メテ居ルノデアリマ
ス、第五章ハ監督及助成ニ關スル規定ニ
アリマスガ、此ノ法律全體ニ主務大臣ト云
フ言葉ガ能ク出テ居リマスガ、此ノ主務大
臣ト申シマスノハ、一般ニ申シマスト内務
大臣及び鐵道大臣デゴザイマス、是ハ營團
ノ監督大臣トシテ兩大臣ガアルノデアリマ
ス、併シナガラ交通債券關係ニ付キマシニ
ハ其ノ他ニ大藏大臣ガ加ハルモノダト考ヘ
テ居リマス、ソレカラ三十八條ガ建設及改
良ノ命令ノ規定ガアルノデアリマス、三十

九條ニ補助ニ關スル規定ガゴザイマス、此ノ補助ハ目標トスル所ハ交通債券ノ利子ヲ確實ニ拂ヒ得ルヤウナ方法ヲ講ジタイト云フノガ大眼目ニナツテ居ルノデアリマス、勿論補助ノ制度ノ實際ニ付キマシテハ主トシリ關係ノ大藏省ト十分ナル協定ヲ要シマスノデ、只今確言出來ナイノデアリマスガ、私共ガ考ヘテ居ル所ヲ申上ゲマスト、只今ノ地方鐵道法ノ補助デハ開業後デナイト補助ガ出來ナイノデアリマス、併シ此ノ營團ニ對スル關係カラ見マスト、開業後補助シタノデハ到底駄目ダ、建設時代ニ於テ既ニ補助ヲ始メ、開業後ニ於テモ補助ヲ致シタイト云フ風ニ考ヘテ、從來ノ補助法ヨリモ建前ノ違ツタモノニ致シタイト考ヘテ居リマス、ソレデ方法ハ大體只今申シマシタヤウニ債券ノ利子ヲ常ニ確保出來ルヤウニシタイ、詰リ一切ノ開業線カラ生ズル收入ト云フモノヲ一方ニ見、ソレカラ色々々ナ經費、是ハ總經費ナンカノ廣イモノナンカモ見マシテ、又後ノ條文ニアリマスガ、準備金ナシカモ見マシテ、ソレカラ曩ニ申シマシタ分ガ債券ノ利子ノ支拂ニ廻ル、サウシテ足引受ケタ借金ノ利子ナンカモ拂ヒマシテ、サウシテ餘ツタ金ガアッタナラバ、其ノ一部ラナイ部分ヲ補助金ニスル、ソレカラ斯ウ云フ場合ハナイト思ヒマスガ、支出ノ方ガ大キクテ赤字デアルナラバ、利子ノ支拂額ニ加フルコト、其ノ不足額ガ補助金ニナルルノデアリマス、ソレカラ四十條ハ工事ヲ致シマス上ニ付テ、「ガス」ノ管トカ、水道管道路、電柱、色々ナ關係ノ工事ガアッテ頗ル面倒ナモノデアリマスガ、之ヲ少シデモ

進ミ宜クシタイト云フ意味ニ於キマシテ協議ガ纏ラナカツタ時ニ、裁定ヲスルト云フ規定ヲ作ツタノデアリマス、ソレカラ四十分ハ、法人税、營業税ノ免除デアリマスガ、是ハ新タニ設ケマシタ線路ニ付テ免稅サレルノデアリマス、是ハ從來納メテ居タル關係モアリマスノデ、次田サンカラ御指摘ノ點モアリマシテ、不満足デハアリマスガ、今迄ノ經緯モアリマシテ、此ノ程度ニ致シタノデアリマス、ソレカラ四十二條ハ役員ノ解任デゴザイマス、此ノ際附加ハテ申上ゲタイト思フノデアリマスガ、政府ハ此ノ營團ニ對シテ大イニ助成ヲスルト言フガ、一體補助トカ、免稅トカト云フ以外ニ、コトヲ云フモノヲヤッテ居ルカト云フコトヲ茲ニ纏メテ申上ゲマスト、補助、免稅ト云フコト以外ニ、一ツハ政府ノ出資、五條ニアリマス、ソレカラソレニ對スル配當ノコトガ三十四條ニアリマス、ソレカラ鐵道會計ニ依ル債券ノ引受ガ二十四條、ソレカラ元利支拂ノ保證ガ二十六條ニゴザイマス、ソレカラ債券ノ所得稅ノ減免ハ三十條、ソレカラ其ノ外ニ終リノ方ノ條文ニ登録稅、印紙稅等ニ付テノ規定ガアルノデアリマス、又四十條ハ工事ノ協議不調ノ場合ニ於ケル裁定モツツノ助成方策ダト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ附則ニ付テ大體申上ゲマス、施行期日デアリマスガ、四十六條ニアリマス、是ハ出來ルダケ早キ機會ニヤリタイト考ヘテ居リマス、ソレカラ四十七條乃至五一條迄ハ營團ノ設立ニ關スル設立委員ノ關係ノ規定ガ多イノデアリマス、五十一條ノ勅令ハ出資申込ノ手續、申込ニ對スル割當ノコト、第一回拂込ヲ終ツタ場合ノ處理、拂込完了ニ對スル検査、ソレ

カラ出資者ノ總會ノ開催手續ト云フヤウ
ナモノヲ勅令デ決メタイト思ッテ居ルノデ
アリマス、ソレカラ附則ノ中デ尙重要ナモ
ノハ、營團ニ譲リ渡シマス今迄ノ會社ノ始
末デアリマス、其ノ中デ五十二條ニ於キマ
シテ引渡ス會社ノ超過所得稅ノ關係ノ條文
ガゴザイマス、是ハ交通債券デ金ノ支拂ヲ
受ケマシタ時ニ、今迄ノ建設費ガ百萬圓デアッ
タモノガ、債券ノ券面ニ依レバ百二十萬圓
ニナルト云フヤウナ場合ニ、直グ其ノ會社
ガ解散出來ルト結構デアリマスガ、出來ナ
イ場合ニハ相當利益ガ其ノ期ダケ膨レマシ
テ、稅金ガ澤山掛カルノデアリマスガ、是
ハ酷デアラウト云フノデ、其ノ場合ニ於キ
マシテ、建設費ガ百萬圓デアッタナラバ、
貰ツタ債券モ其ノ程度ニ記載シテ宜イノダ
ト云フヤウナ規定ヲ省令デ決メラレル譯テ
アリマス、ソレカラ五十三條デハ解散シマ
ス會社ニ現金デナクテ債券デ分配ガ出來ル
ト云フコトヲ決ヌテ居リマス、ソレカラ五
十四條ハ曩ニ申上ゲマシタ今入ツテ居ル借
金ノ擔保ニナツテ居リマス財團ノ移轉ノコト
ヲ書イテアルノデアリマス、ソレカラ五
五條乃至五十七條ハ登錄稅、印紙稅ノコト
デアリマス、以上大體御説明申上ゲマシタ
〇八田嘉明君 私ハチヨット外ノ方ノ委員
會ノ關係上、若シ皆サンノ御許シヲ得ラレ
マスナラバ、只今簡単ニ二三ノ質問ヲ申ト
ゲタイトイ思ヒマスガ如何デアリマセウ
〇委員長(子爵秋元春朝君) ドウゾ御願ヒ
シマス

高速度交通事業ノ經營ニ、或ハ建設ニ必要ナル經理ノ問題、或ハ資金調達ト云フヤウナ方面ニ關スル條項ガ多イヤウニ思フノデアリマスガ、私ハ其ノ建設的方面ニ付テ二三御尋ネ致シタイト思フノデアリマス、此ノ營團ノ法案ノ中ノ建設ニ關係ノアリマスルノハ、只今御説明ノアリマシタ第四十條ニ於テ、建設又ハ改良ノ爲ニ地下埋藏物等ノ問題ニ對シテ云々ト云フヤウナコトガアル以外ニハ殆ドナイト考ヘル、愈々此ノ交通營團ガ出來テ、サウシテ現在ノ交通機關ノ既設ノモノ或ハ豫定ノモノヲ買收サレマシテ、サウシテ成ルベク早ク現下ノ時局ニ適ハシテ、最モ早ク之ガ著手サレ、サウシテ完成ノ日ノ早イコトヲ我々ハ望ムノデアリマス、就キマシテハ其ノ資金ノコトモ無論大切デアリマスガ、ヨリ大切な問題ハ、如何ニシテ早ク最モ有效ニ無駄ノナイヤウニシテ、サウシテ此ノ事業ヲ仕上グルカ、一「キロメートル」デモ早ク仕上グルカト云フコトガ第一ノ目的、問題ダラウト思フノデアリマス、從ツテ此ノ工事ノ上ニ於テ一面倒ナ問題ハ、第四十條ニアリマスル「地面下埋設物ノ移轉其ノ他」トアリマスガ、申述迄モナク地下埋設物ハ勿論ノコト、當然地下、路面、或ハ路面上ニアリマスル架空線ノ問題、其ノ他殆ド帝都ノ有リト有ラユル問題、工作物ニ觸レテ參ルコトダト考ヘルノデゴザイマス、就キマシテハ此ノ問題ガ最モ簡易ニ適正ニ處理サレナイ限リハ、徒ラニ其ノ間ニ手續等ニ時間ヲ要シテ隨分無駄ナ時間、手數、サウシテ貴重ナル技術、勞力ノ、マア何ト申シマスカ遊び、無駄ニ經過スル時間ヲ多クスルト云フコトハ國家ノ爲ニ非常ニ大ナル損失ダト思フノデアリ

マス、普通ノ地下鐵道會社ガ地方鐵道法ニ依リ、或ハ其ノ他ノ現在アリマスル法規ニ依ッテ取締ヲ受ケ、手續ヲスルト云フコトニナリマスルト、ナカノ只今申シタヤウナ理想的ノ建設仕事ト云フモノハ出來ナイノガ今日ノ實情ダト思フノデアリマス、尤モ東京ノ地下鐵道ノ建設ニ際シテハ當初御承知ノ通リ内務省或ハ東京市、或ハ瓦斯會社、電燈會社、遞信省ト云フ風ニ手續ヲ順ヲ追ッテヤリマシタナラバ、甲ガ濟ンデカラ乙ニ行キ、乙ガ濟ンデカラ丙ニ行クト云フコトデハ、殆ド其ノ手續デ數年ヲ經過スルト云フ譯デアリマスカラ、委員會ヲ内務省ガ設ケラレマシテ、ソコデ一遍ニ此ノ問題ヲ、何ト謂ヒマスカ、聯合委員會ノヤウナモノデ決セラレテ居ルノデアリマス、ソレニ依ッテ、今日ドウナリマシカ知リマセヌガ、當時建設當初ニ於テハサウデアツタノデアリマスガ、ソレニ依ッテ餘程普通ノ手續ヨリモ敏速ニ行シテ居ルト思フノデアリマス、今回幸ニ少シ違タ意味ニ於テ交通營團ト云フヤウナ新シイモノガ出來ルノデアリマスルカラ、此ノ機會ニ於テ此ノ工事ノ手續竝ニ實際ノ施行ニ於テ之ヲ割期的ナ、詰リ好イ例ヲ一つ茲ニ拓ク爲ニ何等カ此ノ交通營團ヲシテ最モ敏活ニ仕事ノ出來マスルヤウナ權限ト謂フカ、便宜ヲ與ヘルヤウナコトが必要デハナイカ、唯資金デアルトカ、或ハ其ノ他ノ問題ダケデハ實際ニハ此ノ仕事ノ目的ヲ急速ニ達スルコトハ出來ナイ、從ツテ此ノ時局ノ重大デアリ、而モ資本モサウデアリマスルガ、資材、勞力等が非常ニ貴重ナル時ニ尙且此ノ問題ヲ取上げテ茲ニ發足セムトスル以上、其ノ點ニツ正ナル力ヲ入レル、特別ノ力ヲ入レ

ルコトガ考慮サレネバナラスト思フノデアリマスガ、唯是ハドウ云フ風ニナルノデアルカ、所謂普通ノ地方鐵道法等ノ工事施行ノ規則ニ依ッテ拘束サレテ參ルノデアルカ、何カ別ニ當局ニ於テ之ニ對スル特殊ノ御用意ガアルカト云フコトヲ伺ヒタイノデアリマス

○政府委員(大山秀雄君) 只今工事ノ促進ニ付キマシテハ御話ガアリマシタヤウニ我全ク同感ナノデアリマシテ、從來モ此ノ色々ナ手續ノ關係ニ時間ガ掛カリマシテ纏まりガ付カズ困ツテ居タノデアリマス、其ノ結果内務、鐵道、市ナドノ色々ナ關係者ガ集マリマシテ、一箇所デ一度ニ物ヲ決メテシマハウト云フ考カラ協議會ナドヲ開イテ、相當ノ時間ハ掛リマシタガ、而モ尙大分時間ヲ短縮スルコトガ出來タト云フ例モアルノデアリマシテ、今後モ勿論關係ノ者ガ一箇所ニ集シテ、バラノコトヲ言ハナイデ、一度ニ物ヲ決メルト云フヤウナコトハ強化シテ行カケレバナラスト思ヒマス、其ノ爲ニ各關係官廳ノ殊ニ技術者ヲ中心ト致シマシテ協議會ノ如キモノヲ設ケマシテ、敏速ニ決定的ニ物ガ運ブヤウニ致スコトハ勿論考ヘネバナラヌト思テ居リマス、併シ場合ニ依リマシテハサウ云フ方法ダケデハ追付カヌト云フ場合ガ起リ得ルンデヤナイカト云フコトモ考ヘラレルノデアリマシテ、其ノ點ニ付キマシテハ更ニ研究ヲ續ケマシテ、進シデハ特別ノ法規ヲ考慮スルトカト云フヤウナコトハ考ヘネバナラヌ問題ダト思ツテ居リマス

○八田嘉明君 是非左様御取計ラヒニナルコトガ此ノ場合必要デアラウカト考ヘルノニアリマス、願ハクバ鐵道省ガ詰リ國有鐵道が自分ノ所屬ノ鐵道ヲ建設シ、或ハ改良敏速ナ手續、或ハ必要アラバ或特別ナル便宜、ト謂フヨリモ、寧ロ進ンデサウ云フコトノ權利ヲ與ヘルト云フコトガ望マシイノトアリマシテ、只今御説明ニ依リマシテサウ云フ御意嚮ノアルコトヲ承知致シマシテ、此ノ點ハ此ノ程度ニ止メタイト思ヒマス、尙此ニ四十條ノ法文ノ中ノ一行目ノ「其ノ工事ノ施行方法又ハ其ノ工事ノ施行ニ因リテ生ズル損失ノ補償」ト云フノハ、是ハ其ノ工事ノ施行方法ニ付キト云フコトガツデアリ、又其ノ工事ニ因シテ生ズル損害ノ補償ト、此ノ一ツノコトガ書イテアル意味デアリマスガ、チヨツト其ノ點法文ノ解釋デアリマスガ、伺ヒタイ

○八田嘉明君 告リ最初工事ヲ施行スル時ニ、工事ノ前ニ於テ工事ノ施行方法ニ付テスウ云フ風ニ工事ヲ施行スルシダト云フコトヲ、當該管理者ト協議スルト云フコトガ主體デアッテ、サウシテ場合ニ依ッテ損失ガ起ツタ場合ニハ其ノ補償ニ付テ協議スル、此ノ二ツダト思フノデアリマスガ、如何デゴザイマセウカ

○說明員(田中省吾君) 御説ノ通リデアリマス

○八田嘉明君 サウシマスルト此ノ第四十條ダケヲ見マスルト、先程私ガ御尋シタコトニ關聯シテハ、マア普通ナ取扱方ニナッテ居ルヤウニ思フノデアリマスガ、如何デアリマスカ、別段特別ナル便宜……ト言チヤ語弊ガアリマスルガ、此ノ工事ヲ急速ニ進行スル爲ニ最モ便宜ヲ與ヘルト云フコトノ氣持ハ、入ツテ居ラヌヤウニ思フノデスガ、如何デアリマス

○說明員(田中省吾君) 先程來御話ノアリマシタヤウニ、前ノ地下鐵ノ建設ノ時ニ協議會ヲ作リマシテ、其ノ協議會ニ於テ關係者ガ集シテ打合セラ遂ゲテ、サウシテ他ノ手續ハソレトノ法令ニ依ッテ執ラセタノデアリマスケレドモ、迅速ニソレヲヤッタト云フ経験ガアルノデアリマスガ、其ノ経験ニ基イテ、矢張リ今回モ其ノ経験以上ニ之ヲ改善シテ、強力ナ協議會ト云フモノヲ作ツテ、事實上ハ迅速ニ又容易ニヤルヤウニ致シタイト存ジテ居リマスガ、各種ノ法令ニ依ル手續ハ、矢張リソレトノ法令ニ其ノ法律デ直チニ其ノ手續ヲ排除シテシマフト云フコトモ如何カト存ジテ、手續ハ矢張リ執

ラセルト云フ趣旨デアリマス

○八田嘉明君 此ノ同ジ條項ノ但書ノ所ハ
ドウ云フ意味デアリマスカ、ソレヲ伺ヒタ
イトイ思ヒマス

○説明員(田中省吾君) 是ハ例ヘバ道路法
デアリマストカ、河川法等ニ於テ、他ノ工
事ニ依ツテ生ジタ道路ノ工事若シクハ河川
ノ工事ト云フモノヲ、河川ノ管理者道路
ノ管理者等ガ其ノ者ニ命ジ得ル規定ガアリ
マス、其ノ規定ノ適用ヲ妨ゲナイト云フコ
トヲ書イテアルノデアリマシテ、兩方協議
ニ依ツテヤッテモ宜シイシ、其ノ方ニ基イテ
ヤッテモ宜シイト云フ意味ニナツテ居ルノデ
アリマス

○八田嘉明君 只今ノ點ハ了解致シマシタ、
尙簡単ニ御尋ネ致シタインデアリマスガ、
此ノ建築方式ト申シマスカ、地下鐵道ノ是
カラ考ヘラレテ居リマスル路線ノ建築方式
ガ、是ガ防空トカ云フヤウナ考カラ除外サ
レテ居ツタ場合ト、ソレカラ之ヲ頭ニ入レテ
考ヘル場合トハ、餘程構造形式、建築ノ方
法等ガ違ツテ來ルト思フノデアリマスガ、是
等ハ今此處デソレハドンナ方式ダト云フコ
トヲ伺フコトハ御遠慮シナケレバナラヌト
思フノデアリマスガ、當局ニ於テ十分ニ其
ノ御用意ガアルカドウカト云フコトヲ伺ヒ
タイノデアリマス

○政府委員(大山秀雄君) 勿論色々ノ點カ
ラ研究ヲ續ケテ居ルノデアリマシテ、部内
ニ於キマシテモ、又部外ノ方トモ色々研究
ヲ一緒ニ續ケテ居ルノデアリマス、マダ結
スガ、此ノ地下鐵道ト云フモノト帝都ノ道

路ト云フモノトノ關係ハ、私ハ此ノ場合ニ
相當考へル必要ガアルノデヤナイカト云フ
感ジヲ持ツノデアリマス、昨年私ハ或東京
市ノ關係ノ技術者ノ會合ニ於テモチヨット
述ベタノデアリマスガ、簡單ニ申シマスト
東京市ノ道路、主トシテ路面デアリマスル
ガ、ソレハ東京ノ地形ガ天然的ニ丘陵ガ起
伏致シテ居ルノデ、若シ地下道路ト申シマ
スカ、「トンネル」ヲ掘鑿スルコトガ容易
ク出来ルモノトスルナラバ、私ハ今日ノ帝
都ノ道路ノ交通ト云フモノハ、一變スルデ
アラウ、詰リ「トンネル」ヲ避ケテサウシテ
道路網ヲ考ヘテ居ル所ニ、若シ此ノ帝都内
ニアリマスル山地、丘陵地ヲ遠慮ナク「トン
ネル」デドンヽ拔イテ行クト云フコトヲ樂
ニ考ヘマスルト、帝都ノ路面交通ト云フモ
ノハ非常ナ便宜、詰リ極端ニ言ヘバ革命的
ナ便宜モ起ラナイトハ言ヘナイト考ヘルノ
デアリマス、從ツテ此ノ帝都ノ地下鐵道ヲ建
設スル場合ニ、若シ此ト彼ト相結ビ付ケテ
考ヘル場合ニ、相當此ノ點ハ無視出來ナイ
場合ガアルノデハナイカト斯ウ考ヘマスル
ガ、東京市ト申シマスカ、東京府ト申シマ
スカ、道路ノ當局ニ於カレテ、交通ヲ管理
サレテ居ル方面ニ於テハ、何等カサウ云フ
點ニ付テ御考ガアルデアリマセウカ

○説明員(田中省吾君) 只今ノ御話ニ付テ
ハ、今直チニ斯ウ云フ考ガアルト云フコト
ヲ申上ガルダケノ研究ガ積ンデ居リマセヌ
デスカラ、是カラ十分研究ヲサセテ戴キタ
イト存ジマス

○政府委員(大山秀雄君) 此ノ營團ガ事業
ヲ致シマスニ付キマシテハ交通調整法ニ基
キマシテ、今開業致シテ居リマス地下鐵ト
高速鐵道、其ノ未成線ガ未ダ多少アリマス
ガ、其ノ外ニ東京市ガ免許線ヲ澤山持ツテ居
リマス、ソレカラ京濱地下鐵ト謂ヒマスノ
ガ品川カラ新橋迄、サウ云フモノヲ持ツテ居
シマシテ、變ナ所ニ行カナイト云フコトヲ確
保スル爲ニ、營團ノ承認ト云フ言葉ヲ使ッテ
居ルノデアリマス、ソレカラ出資者ノ範圍デ
ゴザイマスガ、三分ノ二ハ鐵道省、ソレデ四
千萬圓ニナリマス、後ノ千萬圓程度ヲ東京
市、後ノ千萬圓程度ヲ郊外電車ト云フ風ニ
考ヘテ居ルノデアリマス、勿論鐵道省以外
ノ市ナリ、電鐵會社ニ付キマシテハ、一々
マダ當ツタ譯デハナインデアリマスカラ、凡
ソノ積リニ過ギナインデアリマス、郊外電

カラ開會致シタイト思ヒマスガ、御異議ア
リマセヌカ……御異議ナイト認メマシテ、
是ニテ休憩致シマス、午後ハ一時半ヨリ開
會致シマス

午前十一時四十八分休憩

午後一時三十五分開會

○委員長(子爵秋元春朝君) 是ヨリ開會致
シマス、午前ニ引續キ御質疑ヲ許シマス

○公爵一條實孝君 私チヨイヽ、缺席バカ
リシテ居リマシテ、御説明ガアッタカナイカ
モ能ク存ジナインデ、若シ重複スルヤウナ
コトガアリマシタナラ御注意願ヒタイト思
ヒマスガ、私ハ實際ノ問題トシテ、ドンナ
風ニナツテ居ルカト云フコトヲ全ク知ラナイ
モノデスカラ伺ヒタインデアリマスガ、現

在ノ地下鐵ノ全部ヲ此處ニ御買ヒニナルト
云フコトニナルト思ヒマスガ、凡ソドノ位
デ御買ヒニナルコトニナルノデスカ、其ノ
邊ノコトガ御示ヲ願ヘレバ仕合セト思ヒマ
スガ、是ハドウ云フ範圍迄營團デ承認ナ
ルシ、サウデナイ場合ニ於テ今度ノ民間

ト答ヘル程ノ準備ガ出來テ居ナイノデス
テ、其ノ持分ヲ讓渡スルコトヲ得」トナツテ居リ

マスガ、是ハドウ云フ範圍迄營團デ承認ナ
ルシ、サウデナイ場合ニ於テ今度ノ民間

ノ出資者ノ方ハ幾ツ位ノ會社ニ出資ナサル
ノデスカ

○政府委員(大山秀雄君) 第八條ニ承認ヲ
經テ「ト書イテアリマスノハ、此ノ事業ノ公
共性ノ強イコト、又設計其ノ他ニ付キマシ
テモ祕密ヲ要スルモノモアルグラウト思ヒ
マスノデ、サウ云フ點ヲ考ヘマスト、十分

此ノ事業ニ理解ノアル方デアリ、又第三條ナ
ンカデハ外國人支配ノ所ニ株ハ持タセヌ、
出資ハサセナイト云フヤウナ規定モアルヤ

シマシテ、變ナ所ニ行カナイト云フコトヲ確
保スル爲ニ、營團ノ承認ト云フ言葉ヲ使ッテ

居ルノデアリマス、ソレカラ出資者ノ範圍デ
ゴザイマスガ、三分ノ二ハ鐵道省、ソレデ四

千萬圓ニナリマス、後ノ千萬圓程度ヲ東京

市、後ノ千萬圓程度ヲ郊外電車ト云フ風ニ
考ヘテ居ルノデアリマス、勿論鐵道省以外

ノ市ナリ、電鐵會社ニ付キマシテハ、一々

マダ當ツタ譯デハナインデアリマスカラ、凡

ソノ積リニ過ギナインデアリマス、郊外電

鐵會社ト申シマスト、自ラ地下鐵ト將來連絡スルモノトカ、接續スルモノトカ云フヤウナモノガ主ナモノニナツテ參リマスノデ、自ラ其ノ數ガ限ラレル譯デゴザイマス

○男爵近藤滋彌君 今郊外電車等ノ方へ引受ケサセルト云フ御意図ノヤウデスガ、若シ營團ノ方デ希望シテ居ラレル會社ガ引受ヲ辭退シタ場合トカナントカ云フコトニナッテ、此ノ一千萬圓ト云フモノヲ全部配分スルコトハ出來ナカタト云フヤウナ場合ニハ、他ノ方へ出資者ヲ御求メニナル御考デスカ、又ハ政府ノ方デソレヲ御引受ニナルト云フヤウナ御積リデスカ

○政府委員(大山秀雄君) 一千萬圓ト申シマシテモ、五社デ受持チマシテ、二百萬圓、其ノ拂込ハ四分ノ一ニ過ギナインデアリマスカラ、最初ハ恐ラク心配ナク持ッテ戴ケルト思ッテ居ルノデアリマス、併シ何カノ都合デソレガ出來上ラスト云フヤウナ場合ガアリマスナラバ、東京市ナンカデハモウ少し餘計持タシテ貰ヒタイト云フヤウナ御希望モアリマスシ、又其ノ他ノ方法ヲ考ヘマス

○男爵近藤滋彌君 又一旦引受ケタ出資者ガ承認ヲ得テ讓渡スルト云フヤウナ場合ニハ、若シ當分利益配當ナンカアリマスマイケレドモ、或程度、サツキ大臣ノ言ハレタヤウニ、六分モ若シ配當ガ付クト云フヤウナ場合ニナルト、相當「プレミアム」ガ付クモノデヤナイカト思ヒマスガ、「プレミアム」ト謂ヅテ宜イカドウカ知リマセヌケレドモ、サウ云フ價值ガ付クト思ヒマスガ、其ノ場合ニ其ノ値段ハ讓渡スル相互間デ協定シテ讓受ケ、或ハ讓渡スト云フコトヲ御許シ

ニナルノデスカ、或ハモウ初メカラ出資シタ金額ダケデ、ソレ以上、或ハソレ以下デ讓渡スルコトガ出來ナイコトニナサイマスカ

○政府委員(大山秀雄君) 先ニ六分ト申シマシタノハ、最高ノ限度ニ付テ假ニ申上げタノデアリマシテ、マア六分、常ニアルトモ言ヘナイノデアリマス、ソレカラ持分ヲ移轉シマス場合ハ、勿論相互ノ協定ニ依テ値段ガ決マルモノダト思ッテ居リマス○國務大臣(小川郷太郎君) チヨット私一言附加ヘテ置キタインデアリマスガ、高速度交通營團ノ出資者ハ極メテ限ラレテ居リマスモノデスカラ、政府ガ單リデヤッテモ宜イト云フヤウナ議論モアルヤウナ譯デアリマシテ、出資モ政府ガ主トシテヤッテ、何モ東京市ガ矢張リ關係ガアルモンデスカラ、東京市ニモ出シテ貰フ、ソレデアッテモ六分ノ一位ノ所ヲ狙ッテ置ク、アトハモウ民衆カラ大變ナ金ヲ集メルト云フヤウナ建前ニナツテ居リマセヌ、交通機關ト云フヤウナモノヲ一緒ニヤッテ行カウト云フ郊外電鐵會社トカ申シタノデアリマスガ、サウ云フモノダケデヤラウト云フ建前デアリマスカラ、此ノ交通營團ノ承認ヲ得テ持分ヲ讓渡スト云フヤウナコトガ出てテ居リマシテ、是ガ他ノ國策會社ナンカニハ例ノ無イ所アリマシテ、從ツテ民衆ノ金ヲ多く集メルト云フ會社組織ト云フモノト、全然違フ譯ハレバ大澤サンノ御話ノヤウナ風ナコトガ當然出テ來ル譯デアリマスガ、此處ガ大變違フ所デアリマシテ、外ノ國策會社ハ總裁副總裁ハ政府ノ指名任命トナツテ居リマシテモ、理事、監事トカハ大體株主總會カラ選出シテ政府ガソレヲ任命スルトカ、或ハ監事ノ如キハ株式會社ノ選任ト云フヤウナ建前デ出來テ居リマス、處ガ營團ニハ株主總會ト云フモノモアリマセズ、株主總會カラ出ルト云フ考ヘ、即チ出資者カラ代表者ガ会立デハ出來テ居ナイ、殊ニ此ノ仕事ハ此ノ委員會ノ空氣ニモアリマシタヤウニ、早ク仕事ヲウントヤッテ行カナケレバナラヌト云フノデ、事業本位ニナルト思フノデアリマシテ、出資者ノ代表的ノモノガ其處ノ

リ内輪デヤッテ行カウ、是ガ營團ノ一ツノ特色ノヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス

○大澤德太郎君 理事ノ中デ代表者ニ一人位ハ出資者ノ總代格ノヤウナ人ヲ御出しニナルヤウナ御考ハアリマセヌカ、理事ト申シマスト株式會社デ申シマスト平取締役ノタノデアリマシテ、マア六分、常ニアルトモ言ヘナイノデアリマス、ソレカラ持分ヲ移轉シマス場合ハ、勿論相互ノ協定ニ依テ値段ガ決マルモノダト思ッテ居リマス○國務大臣(小川郷太郎君) チヨット私一言附加ヘテ置キタインデアリマスガ、高速度交通營團ノ出資者ハ極メテ限ラレテ居リマスモノデスカラ、政府ガ單リデヤッテモ宜イト云フヤウナ議論モアルヤウナ譯デアリマシテ、出資モ政府ガ主トシテヤッテ、何モ東京市ガ矢張リ關係ガアルモンデスカラ、東京市ニモ出シテ貰フ、ソレデアッテモ六分ノ一位ノ所ヲ狙ッテ置ク、アトハモウ民衆カラ大變ナ金ヲ集メルト云フヤウナ建前ニナツテ居リマセヌ、交通機關ト云フヤウナモノヲ一緒ニヤッテ行カウト云フ郊外電鐵會社トカ申シタノデアリマスガ、サウ云フモノノダケデヤラウト云フ建前デアリマスカラ、此ノ交通營團ノ承認ヲ得テ持分ヲ讓渡スト云フヤウナコトガ出てテ居リマシテ、是ガ他ノ國策會社ナンカニハ例ノ無イ所アリマシテ、外ノ國策會社ハ總裁副總裁ハ政府ノ指名任命トナツテ居リマシテモ、理事、監事トカハ大體株主總會カラ選出シテ政府ガソレヲ任命スルトカ、或ハ監事ノ如キハ株式會社ノ選任ト云フヤウナ建前デ出來テ居リマス、處ガ營團ニハ株主總會ト云フモノモアリマセズ、株主總會カラ出ルト云フ考ヘ、即チ出資者カラ代表者ガ会立デハ出來テ居ナイ、殊ニ此ノ仕事ハ此ノ委員會ノ空氣ニモアリマシタヤウニ、早ク仕事ヲウントヤッテ行カナケレバナラヌト云フノデ、事業本位ニナルト思フノデアリマシテ、出資者ノ代表的ノモノガ其處ノ

理事カ何カニ入ツテ、サウシテ資本本位ノ、何ト申シマスカ、出資者ノ資本ニ目ヲ著ケテ經營振ラ變ヘルトカ、何トカ云フヤウナ出来ルカ、ソレカラアトノ運營ガ如何ニ良カ如何ニウマク進ムカ、建設ガ如何ニ早ク建前ハ之ニハナイノデ、事業本位デ、事業位ハ出資者ノ總代格ノヤウナ人ヲ御出シニナルヤウナ御考ハアリマセヌカ、理事ト申シマシタノハ、最高ノ限度ニ付テ假ニ申上げタノデアリマシテ、マア六分、常ニアルトモ言ヘナイノデアリマス、ソレカラ持分ヲ移轉シマス場合ハ、勿論相互ノ協定ニ依テ値段ガ決マルモノダト思ッテ居リマス○國務大臣(小川郷太郎君) チヨット私一言附加ヘテ置キタインデアリマスガ、高速度交通營團ノ出資者ハ極メテ限ラレテ居リマスモノデスカラ、政府ガ單リデヤッテモ宜イト云フヤウナ議論モアルヤウナ譯デアリマシテ、出資モ政府ガ主トシテヤッテ、何モ東京市ガ矢張リ關係ガアルモンデスカラ、東京市ニモ出シテ貰フ、ソレデアッテモ六分ノ一位ノ所ヲ狙ッテ置ク、アトハモウ民衆カラ大變ナ金ヲ集メルト云フヤウナ建前ニナツテ居リマセヌ、交通機關ト云フヤウナモノヲ一緒ニヤッテ行カウト云フ郊外電鐵會社トカ申シタノデアリマスガ、サウ云フモノノダケデヤラウト云フ建前デアリマスカラ、此ノ交通營團ノ承認ヲ得テ持分ヲ讓渡スト云フヤウナコトガ出てテ居リマシテ、是ガ他ノ國策會社ナンカニハ例ノ無イ所アリマシテ、外ノ國策會社ハ總裁副總裁ハ政府ノ指名任命トナツテ居リマシテモ、理事、監事トカハ大體株主總會カラ選出シテ政府ガソレヲ任命スルトカ、或ハ監事ノ如キハ株式會社ノ選任ト云フヤウナ建前デ出來テ居リマス、處ガ營團ニハ株主總會ト云フモノモアリマセズ、株主總會カラ出ルト云フ考ヘ、即チ出資者カラ代表者ガ会立デハ出來テ居ナイ、殊ニ此ノ仕事ハ此ノ委員會ノ空氣ニモアリマシタヤウニ、早ク仕事ヲウントヤッテ行カナケレバナラヌト云フノデ、事業本位ニナルト思フノデアリマシテ、出資者ノ代表的ノモノガ其處ノ

リ内輪デヤッテ行カウ、是ガ營團ノ一ツノ特色ノヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス○大澤德太郎君 理事ノ中デ代表者ニ一人位ハ出資者ノ總代格ノヤウナ人ヲ御出シニナルヤウナ御考ハアリマセヌカ、理事ト申シマスト株式會社デ申シマスト平取締役ノタノデアリマシテ、マア六分、常ニアルトモ言ヘナイノデアリマス、ソレカラ持分ヲ移轉シマス場合ハ、勿論相互ノ協定ニ依テ値段ガ決マルモノダト思ッテ居リマス○國務大臣(小川郷太郎君) チヨット私一言附加ヘテ置キタインデアリマスガ、高速度交通營團ノ出資者ハ極メテ限ラレテ居リマスモノデスカラ、政府ガ單リデヤッテモ宜イト云フヤウナ議論モアルヤウナ譯デアリマシテ、出資モ政府ガ主トシテヤッテ、何モ東京市ガ矢張リ關係ガアルモンデスカラ、東京市ニモ出シテ貰フ、ソレデアッテモ六分ノ一位ノ所ヲ狙ッテ置ク、アトハモウ民衆カラ大變ナ金ヲ集メルト云フヤウナ建前ニナツテ居リマセヌ、交通機關ト云フヤウナモノヲ一緒ニヤッテ行カウト云フ郊外電鐵會社トカ申シタノデアリマスガ、サウ云フモノノダケデヤラウト云フ建前デアリマスカラ、此ノ交通營團ノ承認ヲ得テ持分ヲ讓渡スト云フヤウナコトガ出てテ居リマシテ、是ガ他ノ國策會社ナンカニハ例ノ無イ所アリマシテ、外ノ國策會社ハ總裁副總裁ハ政府ノ指名任命トナツテ居リマシテモ、理事、監事トカハ大體株主總會カラ選出シテ政府ガソレヲ任命スルトカ、或ハ監事ノ如キハ株式會社ノ選任ト云フヤウナ建前デ出來テ居リマス、處ガ營團ニハ株主總會ト云フモノモアリマセズ、株主總會カラ出ルト云フ考ヘ、即チ出資者カラ代表者ガ会立デハ出來テ居ナイ、殊ニ此ノ仕事ハ此ノ委員會ノ空氣ニモアリマシタヤウニ、早ク仕事ヲウントヤッテ行カナケレバナラヌト云フノデ、事業本位ニナルト思フノデアリマシテ、出資者ノ代表的ノモノガ其處ノ

イテアルヤウデゴザイマスルガ、只今大臣ノ御話デハ此ノ理事ハ全部矢張リ平理事ノヤウナ格ノモノハナクテ、専門ニ之ニ從事スルト云フコトニナルノデゴザイマセウカ
○國務大臣(小川郷太郎君) 私ハ茲ニ大體選任ノ方針ニ付テ申上ゲタ譯ナンデアリマシテ、ソレハ業務ヲ分掌シナイ理事モナイ譯デハアリマセヌ、併シ今資本代表ヲ集メテ行クト云フヤウナ考へ方トハ違役員ノ組織ニナリマスト云フコトヲ申上ゲタ譯デアリマス、デアルカラ平取締役ニナルヤウナモノモナイデハナイデセウケレドモ、其ノ人モ資本家代表ト云フコトデナクシテ、矢張リ事業ヲヤツテ行クノニ助ケニナルト云フコトデナケレハ此ノ役員組織ト云フモノガ、所期ノ目的ヲ達シ得ナイト思フノデアリマス

○大澤徳太郎君 只今ノ御説明ハ能ク了承シタンデスガ、私ノ意見トシマシテハ今度

ノ出資者ト云フモノハ皆ソレドモ此ノ業務

=長年ノ経験ヲ持テ居ル人ニアリマス、資

本代表ト云フヨリモ寧ロ事業的ノ相當權威

者ガ一人位平理事位ノ格ニ出ルト云フコト

ガ却テ利益デモアリ、便利ノ宜イ場合ガア

リハセヌカト云フコトヲ申上ゲタニ過ギヌ

ノデアリマスガ、併シ唯私ノ意見デゴザイ

マシテ、今ノ御説明ハ能ク了承致シマシタ、

次ニチヨット配當ノコトデ伺ヒタイノデア

リマスガ、今朝ノ御説明ニ依リマスルト、

最高年六分位デ抑ヘタイト云フ話ノヤウデ

ゴザイマス、是モマア結構ダト存ジマスガ、

其ノ配當ニ付キマシテ政府ノ保證ハナイモ

ノデゴザイマセウカ、如何デゴザイマセウ

○政府委員(大山秀雄君) 配當ニ付キマシ

テハ法律上保證ハゴザイマセス、併シナガ

ラ今開業致シテ居リマスル線ヲ受ケルモノ

デアリ、又將來建設スルニ從テ開業シテ利

益モ生シテ参ルノデアリマシテ、此ノ補助

制度…曩ニ申シマシタ補助ノヤリ方ノヤ

ウナコトト併セテ考ヘマスラバ、實際ニ

於テ政府ノ四千萬圓ト云フモノヲ別ニ致シ

マスレバ、全額拂込シダ時ニ、二千萬圓デ

スカ、大シテ心配ナク保證セラレタト同ジ

ヤウナコトニナルト我々ハ考ヘテ居ルノデ

スガ、チヨット言ヒ方ガ保證ト同ジヤウナモ

ノニナルト云フコトハ言ヒ過ギカモ知レマ

セヌガ、大丈夫或程度配當ガ出來ルト云フ

コトヲ考ヘテ居リマス

○大澤徳太郎君 其ノ點ハ私モ同感ナンデ

ゴザイマス、サリナガラ最高六分デアル、

セヌガ、大丈夫或程度配當ガ出來ルト云フ

非常ニ惡い時ニハ一文ニモナラヌノカモ知

レスト云フノハチットドウカ、資本主側カラ

考ヘマスト、ソコデ或程度ノ保證ト云フモ

ノヲ既ニ債券ノ利息ニ付テハ政府ノ保證ナ

或程度保證ヲナサル方ガ宜クハナイカト云

サルト云フコトデアル以上、配當ニ付テモ

ニ考ヘテ居ルノデアリマス、從テ法律カ何

スル配當ハ、大キク見レバ、經費ノ一部

ト…補助ノ關係カラ見レバ、經費ノ一部ダト

云フ風ニサヘ言ヘルノデヤナイカト云フ風

ニ考ヘテ居ルノデアリマス、從テ法律カ何

カニ依ツテ其ノ補助ガナクテモ、主務大臣ノ

拂ガ出來スト云フ場合ニ於テ其ノ額ヲ補助

シタイト思ツテ居リマス、寧ロ用語ハ不適當

デアルカ知レマセヌガ、此ノ二千萬圓ニ對

スル配當ハ、大キク見レバ、經費ノ一部

ト…補助ノ關係カラ見レバ、經費ノ一部ダト

云フ風ニサヘ言ヘルノデヤナイカト云フ風

ニ考ヘテ居ルノデアリマス、從テ法律カ何

スル配當ハ、大キク見レバ、經費ノ一部

ト…補助ノ關係カラ見レバ、經費ノ一部ダト

云フ風ニサヘ言ヘルノデヤナイカト云フ風

ニ考

通債券デ交付スルノデアリマス、交通債券ハ元利ノ保證ガアル譯デス、交通債券ニ對シテハ、政府カラ法律上元利支拂ノ保證ヲシテ居リマス、今度二千萬圓ノモノガ、七千萬圓八千萬圓ノ資本ヲ以テ經營スルヤウナモノヲ、外部ノ出資者ニハ二千萬圓シカ求メテ居ナイノデアリマスカラ、常識カラ考ヘマシテ其ノ二千萬圓ノ配當ガ出來ナイ、全然出來ナイト云フヤウナコトハ考ヘ得ラレナイデヤナイカト思フノデアリマス、ダカラ最低ノ保證ヲシナクテモ常識論カラ御心配ハナイデヤナナイカト、斯ウ思フノデアリマス、ソレカラ市ノ方カラ致シマシテモ、市ガ別ニ配當ヲ得ル爲デハナイト思フ、假ニ市ガ一千萬圓ト致シマスレバ、自分ニ金ガナケレバ市債デ拂フコトニナルデセウ、市債ハ四分二三厘ノモノデアリマス、ソレニ配當モ六朱取ルヤウニナラヌデモ宜イデ、ハナイカ、政府ガ配當ヲ辭スル、配當ヲ減額スルト迄言シテ居ルヤウナ建前ニ於テ配當ヲ争フ氣分デナイデヤナナイカト、サウ考ヘマスレバ、凡ソ其ノ配當ヲスルニ致シマシテモ、非常ニ高イモノデナイト云フコトノ了解ハ得ラマスルシ、又何モ配當ガナイト云フコトハ考ヘ得ラレナイシ、相當ニ市ニモ迷惑ヲ掛ケルト云フ迄ニハ行カヌベキモノデハナイカ、普通ノ經營ヲスルト云フコトニ付キマシテ、ソコニ一ツノ常識ガアルノデヤナイカト考ヘマス、何カ最低ノ保證ト云フモノ迄法律ニ決メナクテモ宜イグラウト云フ考デ出來テ居リマス

○大澤徳太郎君 只今大臣ノ御説明ハ能ク了承致シマシタ、私ノ申スノハ非常ニ成績ガ良クテ儲カツタ折ニハ 六朱ト言ハズ八朱

ト言ハズ、相當高率ノ配當デモサレルト云
フ仕組ナレバ、時ニ非常ニ成績ノ悪イ折ニ無
配當ニナシテモ、出資者ハ我慢シナクテハ
ナラヌコトハ當然デアリマスケレドモ、併シ
上ハ六朱ト云フコトデ抑ヘテシマツテ、ソコデ
極惡ノ場合、例ヘバ日發ガ四朱ナラ四朱政
府ガ保證シタヤウニ、或程度ノ保證ラシテ行
クト云フコトガ深切ナヤリ方デハナイカト
考ヘルコトガ一ツ、今一ツハ日發ノ際デモ、
最初六朱ガ七朱、八朱ニモナルト云フヤウナ
御説明デアッタ奴ガ、結局四朱モヅカシイ
ト云フコトニナシテ、又此ノ會社モ六朱位ハ
當然出來ルノダト云フヤウナ風ニモ伺ヒマ
スケレドモ、何カ思ヒモ寄ラヌヤウナ事故
ノ爲ニ非常ニ配當ガ僅力ナモノニナルト、
今度ドウモ所謂出資者ハ非常ニ當外レト云
フコトニナリヤシナイカ、政府ノ威嚴ニモ
係ルト云フヤウナコトニナルマイカト云フ
コトヲ多少心配致シマスノデ、右ノヤウナ
コトヲ申上ゲル次第アリマス、唯併シ是
ハ意見トシテ申上ゲルニ過ギナイノデアリ
マスカラ、只今ノ御説明ハ了承致シマス
○國務大臣(小川郷太郎君) 是ガ民家ノ金
ヲ集メテ株式會社ノ建前デアレバ、ソレハ
配當ノ所ニ非常ニ力ヲ入レナケレバナラヌ
ト云フヤウナ御詫ノヤウニ儲カレバウソ
ト配當ヲスルシ、儲カラナケレバ配當ガ少
クナル、斯フ云フヤウナ建前デアリマスケ
レドモ、此處ハ政府ガ度々説明致シマシタ
ヤウナ風ニ出資ガ三割二分、イケナケレバ、
交通債券迄引受ケテヤルト云フヤウナ、殆
ド政府ノ仕事見タヤウナモノデアリマスカ
ラ、配當ニ餘リ力瘤ヲ入レナイヤウナ建前
デ、常識上配當ガ全然ナイモノデナイト云
フヤウナコトガ分レバ、是デモヤシテ行ケ

ルノデハナイカト思フノデアリマス、ソレ
デ今ノ建前カラ設シマシテ普通ノ株式會社
ノ經營デ配當ヲ重ク置イテ、此ノ株ノ値段
ガ違ツテ來ルトカ、ソレカラ其ノ次ニ増資ヲ
スル時分ニハ、資本ヲ民間カラ得ル、斯ウ
云フ建前ガアリマスレバ、會社ノ配當ト云
フコトハ大キナ問題ダラウト思ヒマスノデ
スガ、此處ハサウ云フ建前ガナクテ、出資
ノ持分ノ讓渡モサウ轉々シテ居ルト云フ譯
デモナインデアリマス、ソレデサウスレバ
僅カ出資者ト云ツテモ、市ノ外、四ツカ五ツ
カノ電鐵會社ナリ、或ハニニデモナリマス
カ、何レモ數ヘルモノニシカ考ヘラレナイ
ノデアリマスガ、其ノ邊ハ餘リ故障ナクウ
マク行クト云フ期待ヲ持ツテ居ルノデアリ
マス

ハ思ツテ居ルノデアリマスガ、此ノ三十九條
ノ政府ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ豫算ノ範圍
内ニ於テ補助金ヲ交付スト云フコトガアリ
マスガ、勅令案ト云フモノガ出来テ居ルナ
ラバ、拜見シタイノデアリマスガ、若シ出
來テ居ナイニ致シマシテモ、豫算ノ範圍ト
云フモノハ、一體ドノ會計ニ屬スベキ豫算
デアルカト云フコトヲ御考ヘニナツタコト
アルト思ヒマスガ、チヨット承リタインゾア
リマス

○政府委員(大山秀雄君) 補助ノ建前ハ今
迄二三度申上ゲダノデアリマスガ、結局大藏
省トノ協議ガ纏リマセヌト、最後的ノコト
ハ申上ゲラレナイノデアリマスガ、只今考
ヘテ居リマスノデ、營業線カラ生ミ出シテ
來ル利益カラ營業費、ソレカラ總經費的ノ
モノ、ソレカラ今迄ノ財團デ借リテ居ルモ
ノガ營團ニ移ツテ來マスガ、其ノ利子、ソレ
カラ此ノ配當等ヲ引去リマシテ、ソレガト
ントンデアルナラバ、出テ居ル債券ノ利子
額ダケガ補助金ニナル、ソレニ餘裕ガアリ
マスナラバ、其ノ利子額カラ剩餘金ヲ引イ
タモノガ補助金ニナル、ソレガ不足ニナリ
マスナラバ、利子額ニ其ノ不足ヲ加ヘタモ
ノガ補助金ニナル、要スルニ此ノ地下鐵建
設ノ事業ハ、出資金ハ十分ノーノ小サナモ
ノデアリマシテ、其ノ大部分ヲ賄フモノハ
債券デアリマスカラ、債券ノ利子ノ確保ト
云フコトヲ主眼ニシナケレバナラスト思ツ
テ居ルノデアリマス、其ノ債券ノ利子ノ確
保ト云フ點ニ眼目ヲ置キマシテ、補助ノ制
度モ決メタイト思ツテ居ルノデアリマス、ソ
ナンデアリマスガ、是ハ成ル程只今ノ地下
鐵ハ十四「キロ」程度デ働くテ居ルノデアリ

マスガ、債券ヲ出售スニ從ジテ、又はカ建設工事ニ向ケラレマシテ、開業シテ、其ノ開業線ガ生ミニ出スモノガアルノデアリマシテ、六億デアリマス、時ニハ、ソレノ相當部分云フモノハ、働くテ實ヲ生ンデ居ル譯デアリマス、サウ云フ風ニ考ヘマスト、是ハチヨットシタ見込デアリマスガ、結局一番多い時デモ二百七八十萬圓ノ年額ガ最高ニナツテ來ルト云フ風ニ見テ居ルノデアリマス、ソレデ其ノ補助金ノ負擔箇所ハ、矢張リ鐵道會計ニ於テ負擔スル積リデ居リマス〇男爵久保田敬一君 只今ノ御話デ能ク分リマシタガ、私ノ考ヘ方ヨリモ非常ニ補助額ト云フモノハ少イモノデアルト云フコトガ分リマシタガ、少イ二百五六十萬ニシマシテモ、之ヲ全部帝國鐵道ノ特別會計カラ出スト云フノハドウカト私ハ思フノデアリマス、其ノ譯ハ兎ニ角交通債券ノ利子ヲ補助スル爲ニ、補助金ヲ出スト申シマスケレドモ、間接デハアルケレドモ、結局此ノ地下鐵ノ建設費ノ補助ヲ政府デ以テシテ居ルモノト思フノデアリマス、此ノ地下鐵道ヲ造リマスノハ、初メ御詫ガアリマシタヤウニ、非常ニ防空關係ガ多イト云フコトヲ承テ居ルノデアッテ、鐵道自身トシテ、無論此ノ非常ノ際、空襲時ニ交通ヲ確保スルノハ鐵道ノ使命デアルノデ、ソレハ鐵道自體ノ費用デ宜イノデアリマスガ、ソレニ關係シテ、或ハ防空壕ヲ造ルトカ、或ハ空襲時ニ避難スル爲ニ之ヲ使用スルト云フヤウナコトデアリマスレバ、矢張リ鐵道交通自體以外ノ、防空ト云フコトニ對シテ、大イニ費用ヲ使ツテ居ル譯ダト思フノデアリマス、僅カノ金デアリマスケレドモ、先日モ私ハ鐵道大臣ニ鐵道益金積入ノコトデ伺ヒマシ

夕時ニ、此ノ會計ノ區分ト云フモノノ非常ニ嚴重ニ言ハレテ、片方デ借金シテモ片方ニ繰入レナケレバナラヌト云フヤウナ程ニ、對スル所ノ補助金ハ、鐵道ノ特別會計カラ御出シニナルノハ宜シイデアリマスガ、此ノ補助金ノ如キモ片方ニ於テハ鐵道自體ニ對スル所ノ補助金ハ、鐵道ノ特別會計カラ御出シニナルノハ宜シイデアリマスガ、此ノ補助金ノ如キモ片方ニ於テハ鐵道自體ニ對スル所ノ補助金ハ、鐵道ノ特別會計カラ御出シニナルノハ宜シイデアリマスガ、此ノ補助金ノ如キモ片方ニ於テハ鐵道自體ニ對スル所ノ補助金ヲ一般會計ガ支辨スペキ性質ノモノト思フノデアリマス、是等ノ區分ヲ矢張ヘ其ノ區分ヲ素ルモノト思フ、尙此ノ防空ニ對スル補助金ヲ一般會計カラ支出サレルト云フコトニナレバ、防空ノ施設モ良ク出来ルト思フノデアリマス、此ノ點ニ對シテ鐵道大臣及内務當局ノ御意見ヲ伺ヒタイト思フノデアリマス。

防空壕ヲ設ケルヤウナコト其ノ他色々アリマスガ、空襲時ニ於ケル地下鐵道ヲ完備スルト云フコトモ、防空ト云フ大キイ意味カラ見レバ一つノヤリ方デアル、是デ帝都高級度交通營團ハ地下交通機關トシテノ方面ニ付テ施設ヲショウ、斯ウ云フコトニナシテ居ルノデアリマシテ、一般ノ防空ト云フコトガ何ニモ彼モ是ダケデ解決ガ出来ルト云フコトデハナノデアリマシテ、從ツテ防空壕ヲ今日ノ時世ノ要求スルヤウニ地下鐵道ノ使命ヲ完ウスルニ必要ナ程度ノモノ、即チウ云フ爲ニハ此ノ案ハ出來テ居ナノデアリマシテ、即チ空襲時ニ於ケル地下鐵道ノ使命ヲ完ウスルニ必要ナ程度ノモノノ、即チ交通機關ニ關聯シテ、交通機關トシテモ考ヘナケレバナラヌ防空施設ト云フモノハ考ヘラレテ居ル譯デアリマシテ、其ノ以外ニハ及シニデ居ナイ建前デアリマス、其ノ以上ニ及シニデ防空壕ト云フヤウナモノヲ、地下鐵道ヲ設ケル旁々ヤルト云フヤウナコトニナルト、今ノ會計ノ問題ガ入リマスガ、久保男爵ノ御質問ノ如ク鐵道會計ノミデナクシテ、外ノ一般會計トノ負擔ノ區分ノ分チ方ト云フモノガ一ツ入ルカト思フノデアリマス、交通機關ニ必要ナ程度トシテノ防空施設ト云フモノガ考ヘラレル限りニ於キマシテハ、鐵道省ノ範圍内ノモノデアルト申シテ差支ナイト思ヒマス

対シテ防空壕ヲ造ルトか、或ハ其ノ他に空施設ヲスルニシマシテモ、此ノ地下鐵道ト關聯ヲ持タシテ工事ヲヤルナリ計畫ヲシタナラバ、非常ニ經費ノ節約ニモナルシ、時間ノ節約ニモナルシ、非常ニ便利デ宜イモノガ出來ハシナイカト思フノデアリマシテ、ソレデアリマスカラシテ、何モ防空ハ防空デ別デアル、ソレカラ地下鐵道ハ地下鐵道デ此ノ鐵道會計ノ許ス範圍ニ於テソレハナイカト云フコトヲ云フコトデナシニ、一般會計モ特別會計モ一團ニナシテ、サウシテ計畫ナリ工事ヲ進メタナラバ非常ニ宜クコトヲ非常ニヤカマシク言ツタ積リデハナハナイカト云フコトヲ考ヘマシテ私ハ申上ゲタノデアツテ、此ノ會計區分ト云フヤウナノデゴザイマス、如何デゴザイマセウカ○國務大臣(小川郷太郎君) ソコハ考ヘ方モハ色々ゴザイマスガ、此ノ營團ノ建前ハ成ルタケ地下高速度鐵道ヲ早ク交通機關トシテ成シ遂ゲタイ、斯ウ云フ考ヘ方モ行ツテ居リマスカラ、交通機關ノ上ニ色々ナ防空ノ目的ヲ達シ得ルヤウニ一緒ニ仕事ヲヤルト云フ考ヘ方モ決シテ惡クナイ、良イ考デアリマスケレドモ、ソレダケ矢張リ地下鐵道ヲ捨ヘルコトモ今日ノ物資、色々ナ所カラ考ヘテ見マスト云フト、遅レ勝ニナルカラ、ソレヨリハ交通機關トシテマア六億圓以上ノ金ガ要ル、サウシテ例ヘバ七十「キロ」ナラ七十「キロ」捨ヘルト、斯ウ云フコトニ早ク全力ヲ注グト云フコトガ宜イノデヤナイカト云フノデ此ノ案ハ出來テ居リマス、防空ノ目的、斯ウ云フ外ノ方ノ施設ヲ加ヘルトナリマスト、非常ナエライ金モ要リマセウシ、又技術、物資、勞務、其ノ他多々益・物ガアリ人ガアリ技術ガアレバ結構デア

リマスケレドモ、地下鐵道ヲ完成シヨウト云フ點ニ是ハ主力ヲ入レタ大體ノ建前ニシテ居ル考ヘ方デアリマシテ、久保田男爵ノ考ヘ方ガ惡イト云フノデハアリマセヌガ、此ノ案ハサウ云フ意味デ出來テ居リマスト云フコトヲ申上ゲテ置キマス

○男爵久保田敬一君　ドウモ私ハ鐵道大臣ノ仰シヤルコトハ了解出來ナイノデアリマスガ、地下鐵道ト同時ニ防空施設ヲスルノモーツノ考デアルト仰シヤイマシタガ、ツノ考ドコロデヤナイ、私共ノ考デハソレハシナケレバナラナイコトダト思ッテ居リマス、ソレデ鐵道大臣ハ或ハ會計ノ其ノ區分ノヤカマシイ爲ニ、サウ云フ面倒ナコトハシタクナイト云フ御考カモ知レマセヌガ、今日ノ場合全國ガ一團トナッテ防空ナリ國防ニ努メナケレバナラナイ時ニ於テ、サウ云フ詰ラナイ、詰ラナイト言ッテハ甚失禮デスケレドモ、物ニコダハッタヤウナ御考ヘ方ヲナサラズニ、鐵道ハ鐵道、ソレカラ防空ハ防空ダト云フヤウナコトニ御考ヘニナラズニ、鐵道モ防空モ一緒ニナシテヤル、サウ云フ風ナ御考ヘ方ニナリニ此ノ地下鐵道ノ工事ヲヤルト云フコトハ非常ニ利益ナコトデアルノデアリマシテ、只今、ソレヲヤルト地下鐵道ノ工事ガ遅レルト云フヤウナコトヲ仰シヤイマシタガ、私共ノ見ル所ハ反対デアッテ、地下鐵道ノ工事ヲ同時ニヤッタラドノ位早ク、又ドノ位安ク出來ルカ分ラナイ、ドウシテモ大臣ノ御考ハ全ク分ラナイノデアリマスガ、地下鐵道ダケ出來レバ宜イ、防空ハドウデモ宜

イト云フ風ニ取レタノデアリマスガ、或ハ余程得策デアッテ、經濟的デアッテ、良イモノガ出來ハシナイカト私共ハ思フノデアリマスガ、如何デゴザイマセウカ、

○國務大臣（小川郷太郎君）　是ハ技術ノコトモアリマセウカラ、私ガ防空壕ヲ何處へドウ設ケタガ宜イカト云フコトヲ申スノデ御議論モアリマシタヤウニ、東京ニハ丘ノ上ニ立ッテ居ルヤウナ所ガ多イノデアリマスカラ、割合防空壕ヲ拵ヘルノハ地下鐵道ト云フ所バカリデナクシテ、簡単ニ、サウシテ多クノ人ヲ收容シ得ルヤウナ所モ出来ルノデハナイカ、地下鐵道ノ通ツテ居リマス所ハ、兎ニ角サウ云フ防空壕ト云フモノヲ設ケルニ適シタ土地トバカリハ限ラレナイノデアリマシテ、サウ云フヤウナ技術的ノ所モ能ク考ヘチケレバナリマセヌカラ、防空壕ヲ拵ヘルト云フ建前カラ色々マダヤリ方ハアルノデアラウト思フノデアリマス、地下鐵道ヲ拵ヘルノニ防空壕モ併セ考ヘテヤレル所モアリマセウガ、併シソレハ全部デハナイト考ヘラレマス、其ノ邊ハ技術的ニ色々研究シテ見ナケレバ、マア斷案ハ直グハ出來ナイト思フノデアリマスケレドモ、防空施設ヲヤル上ニ於テハ地下鐵道ノ建前デ出來テ居ルト云フコトヲ申上ゲテ居ル譯デアリマス

○男爵久保田敬一君　何遍申上ゲテモ同ジコトデゴザイマスガ、私ハ地下鐵道ガ出來レバ防空施設ガ全部出來ルト云フヤウナコトヲ申上ゲタ覺エモアリマセヌシ、サウ云フトモアリマスガ、其ノ地下室ノコトダトカ、又地下鐵道ヲ造ルニ防空ノ考ヲ入レルト云フ以下、鐵道會計ト一般會計トノ區分ノ上ニ同時ニ考ヘタラバ、之ヲ別々ニ考ヘルヨリハシナケレバ、私共ハ思フノデアリマス、

○國務大臣（小川郷太郎君）　是ハ技術ノコトモアリマセウカラ、私ガ防空壕ヲ何處へドウ設ケタガ宜イカト云フコトヲ申スノデ御議論モアリマシタヤウニ、東京ニハ丘ノ上ニ立ッテ居ルヤウナ所ガ多イノデアリマスカラ、割合防空壕ヲ拵ヘルノハ地下鐵道ト云フ所バカリデナクシテ、簡単ニ、サウシテ多クノ人ヲ收容シ得ルヤウナ所モ出来ルノデハナイカ、地下鐵道ノ通ツテ居リマス所ハ、兎ニ角サウ云フ防空壕ト云フモノヲ設ケルニ適シタ土地トバカリハ限ラレナイノデアリマシテ、サウ云フヤウナ技術的ノ所モ能ク考ヘチケレバナリマセヌカラ、防空壕ヲ拵ヘルト云フ建前カラ色々マダヤリ方ハアルノデアラウト思フノデアリマス、地下鐵道ヲ拵ヘルノニ防空壕モ併セ考ヘテヤレル所モアリマセウガ、併シソレハ全部デハナイト考ヘラレマス、其ノ邊ハ技術的ニ色々研究シテ見ナケレバ、マア斷案ハ直グハ出來ナイト思フノデアリマスケレドモ、防空施設ヲヤル上ニ於テハ地下鐵道ノ建前デ出來テ居ルト云フコトヲ申上ゲテ居ル譯デアリマス

○男爵久保田敬一君　尙關聯シテ内務省關係ノコトヲ伺ヒマスガ、一番建設ニ困リ、内務大臣、鐵道大臣御同席ノ所デ御願ヒ致シタイト思ヒマス

○男爵久保田敬一君　續イテ伺ヒマスガ、現在ノ地下鐵道ガモウ一ツ困リマシタコトハ東京市ニ免許シテアル所ノ免許線ノコトナンデアリマス、東京市ニ地下路線ノ免許ガアリマシタ、此ノ免許ト云フモノハ隨分昔デアッタノデ、或ハ只今消滅シテ居ルカモ知レマセヌガ、私ハ今知リマセヌガ、多分高速度鐵道ガ建設ヲヤリマス時ニハ東京市消滅シテナイダラウト思フ、此ノ地下鐵道ハカラシテ先ツ無償ト云フノデ免許線ヲ譲リ受ケマシテ……併シナガラソレニ對シテハ調査費トカ何トカ云フ名目ノ下ニ可ナリノ費用ヲ拂タヤウデアリマス、今後地下鐵道ヲ七十「キロ」モ御建設ニナルト云フノハ大部分ガ此ノ免許線ニ瓦ツテ居ルト思フノデアリマスニ付キマシテハ、此ノ高層建築物モノノ處分ト、ソレカラ地下埋設物ノ處分スカラ、其ノ地下室ノコトダトカ、又地下埋設物ノ處分ト云フモノニ非常ニ困ルダラウト思フノデアリマシテ、若シ線路ノ選定

リマスガ、此ノ免許線ノ處置ニ付テハドウ
云フ考ヲ持ッテ居リマセウカ

○政府委員(大山秀雄君) 東京市ノ持ッテ

居リマス免許線ハ調整法ニ依リマシテ矢張

リ此ノ營團ニ讓渡命令ヲ出シテ引繼ギタイ

ト思ッテ居リマス

○男爵久保田敬一君 ソレハ無償デアリマ
スカ

○政府委員(大山秀雄君) ソレハ只今ノ處

實情ヲマダ明カニ致シテナイノデアリマス

ガ、要スルニ調査ニ付テ相當ノモノガアル

ヤウニ聽イテ居ルノデアリマス、從ッテ此ノ

調査研究ノ結果ガ相當利用シ得ベキモノガ

アリマス場合ニ於テハ其ノ實費ナリ何ナリ

ト云フヤウナコトモ考ヘラレルノデアリマ

スガ、只今ノ處事實ヲ能ク調ベテ居リマセ

ヌノデ有償無償ト云フコトハ申上げ兼ネマ
ス

○男爵久保田敬一君 此ノ免許線ニ付キマ
シテハ或一定ノ條件ガ付イテ居ツテ、或一定

ノ年度ヲ經ツト是ガ免許線取消トカ、或ハ

消滅失效スルト云フヤウナコトガアルノデ

ヤナイカト思ヒマスガ、之ヲ失效サセテ、

サウシテ新シイ營團ニ免許ヲ與ヘルト云フ

ヤウナコトハ出來ナイモノデアリマセウカ

○政府委員(大山秀雄君) 矢張リ地方鐵道

法ニ依テ東京ノ地下鐵道ハ處理シ居ルノ

デアリマシテ、工事施行ノ認可申請ヲ出ス

ベキ期限ト云フモノヲ免許ノ時ニ受ケルノデ

アリマス、ソレガ出來マセヌ場合ニ或ハ延期ヲ

ル狀態ニ在ルノデアリマシテ、工事施行が進ミ

マス時ニモ著手ノ期限トカ、或ハ竣功ノ期限
リマスガ、此ノ免許線ノ處置ニ付テハドウ
云フ考ヲ持ッテ居リマセウカ

ト云フモノヲ附ケルコトニナツテ居リマス、
又工事施行ノ書類ヲ府ニ出シタ、或ハ鐵道

省ニ參ツテ居リマシタカ、サウ云フ方ノ途中

ノ狀態ニ在ルノデアリマシテ、今直グ取消

スト云フ狀態ニナイノデアリマス

○男爵久保田敬一君 只今御説明デ分リマ
シタガ、尙一つ伺ヒタイノハ軌間ノ問題デ

アリマス、「ゲージ」ノ問題デアリマス、只

今ノ地下鐵道及高速鐵道トモ引括メテ四「フ

イート」八「インチ」半ノ「ゲージ」ニナツテ居

ルヤウデアリマスガ、之ヲ郊外電車ト共通サ

セルトカ、直通サセルトカ、或ハ廣ク考ヘテ國

有鐵道ノ車ヲ或ハ一朝有事ノ場合ニハ地下

鐵道ノ中ニ入レルト云フヤウナコトニスル

ニハ是ハ今ノ日本ノ標準「ゲージ」デアルナ

ラバ、三「フィート」六「インチ」ニ統一スル

ノガ一番良イト思ツテ居ルノデアリマスガ、

此ノ「ゲージ」ノコトニ付キマシテハ豫メ何

カ當局ハ御考ガアルノデアリマセウカ

○政府委員(大山秀雄君) 御話ノキウニ此

ノ地下鐵道ノ「ゲージ」ト云フコトニ付テハ、

將來大擴張ヲ致ス場合ニ當然根本的ニ考ヘ

ナケレバナラヌ問題ダト思ツテ居ルノデア

リマス、ソレデ部内ニ於テモマア色々研究

ハ致シテ居リマス、又部外ノ或團體ニ於テ

モ研究致サレテ居ルヤウニ聽イテ居ナイノ

アリマス、ソレガ出來マセヌ場合ニ或ハ延期ヲ

行期日ノ如キハ是ハ決メヤウト思ヘバ明日

カラデモ出來ルコトデ、成ルベク早クト仰

シヤルノハ議會デモ濟ンダ直グニ此ノ本

法施行ニナルヤウニ取計ラヒニナルノデア

リマセウカ

○國務大臣(小川郷太郎君) 大體サウ云フ

風ニ考ヘテ居リマス、成ルベク、早ク議會

デモ濟ミマシタナラバ施行ト云フコトニ……

ノモノトノ乗入レハドウカト云フ問題モア
リマスシ、又將來出來ル幹線ト云フモノガ

ノ地下鐵道ノ買收モヤラナケレバナラヌト

思フノデアリマシテ、是モ成ルベク早クオ

近ガ三六デ統一サレテ居ル場合ト、又色々

ノ種類ノ「ゲージ」ノアル場合ト、色々ノ考

慮ガ要ルト思フノデアリマス、總テノ點ニ

付キマシテ更ニ研究ヲ進メテ速カニ決定シ

タイト思ツテ居リマス

○男爵久保田敬一君 只今其ノ地下鐵道ガ

四「フィート」八「インチ」半デアルコトノ爲

ニ今後出來ルノモ四「フィート」八「インチ」

半ニシタイト云フヤウナ考ハアルヤウデア

リマスケレドモ、只今出來テ居ルノハ僅カ

十四キロ」デアッテ、將來造ルノハ七十「キ

ロ」以上ゴザイマスカラ、是カラ根本的ニ御

考ヘニナツテ、「ゲージ」ノ問題ハ十分、只今

ノ現狀ニ囚レズ御考ニナル方ガ宜イデヤナ

イカト私ハ考ヘテ居リマスガ、ソレハ私ノ

考デゴザイマスカラソレダケ申上げマシテ、

尙甚ダ時間ヲ取ッテ恐縮デゴザイマスガ、二

三點伺ヒマスガ、附則ノ四十六條「本法施

行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」ト書イテ

アル、只今ノ御説明デハ成ルベク早ク之ヲ

決メタイト云フ、御話デアリマスガ、此ノ施

行期日ノ如キハ是ハ決メヤウト思ヘバ明日

カラデモ出來ルコトデ、成ルベク早クト仰

シヤルノハ議會デモ濟ンダ直グニ此ノ本

法施行ニナルヤウニ取計ラヒニナルノデア

リマセウカ

○政府委員(大山秀雄君) 出來ルダケ營團

ヲ早ク作リマシテ、其ノ出來タ時ト時ヲ隔

テズニ現在線ノ讓渡モ受ケタイト考ヘテ居

ルノデアリマシテ、色々準備ヲ進メマシテ、

アリマシテ、大體此ノ現在線ノ買收ノ時期
ト云フモノハドノ位ノ時ニナル御考デアリ
マスカ、政府ノ御意見ヲ伺ヒマス

○政府委員(大山秀雄君) 出來ルダケ營團

ヲ早ク作リマシテ、其ノ出來タ時ト時ヲ隔

テズニ現在線ノ讓渡モ受ケタイト考ヘテ居

ルノデアリマシテ、色々準備ヲ進メマシテ、

アリマシテ、大體此ノ現在線ノ買收ノ時期
ト云フモノハドノ位ノ時ニナル御考デアリ
マスカ、政府ノ御意見ヲ伺ヒマス

○男爵久保田敬一君 甚ダ立入ッタ質問デ

ゴザイマスガ、只今東京地下鐵道ハ、地下

線ト地上線所謂青「バス」ト云フ「バス」線ヲ

持ッテ居ルノデアリマスルガ、是ハ別ニ買

收ニナルノデアリマセウカ、或ハ此ノ「バ

ス」モ亦營團ニ依ッテ買收サレルノデアリマ

スルカ、又若シ買收サレルトスルナラバ、

自動車ノ買收ニ付テハ如何ナル準據法ニ依ッ

テオヤリニナルノデアリマスルカ、伺ヒ

マス

○男爵久保田敬一君 甚ダ立入ッタ質問デ

ゴザイマスガ、只今東京地下鐵道ハ、地下

線ト地上線所謂青「バス」ト云フ「バス」線ヲ

持ッテ居ルノデアリマスルガ、是ハ別ニ買

收ニナルノデアリマセウカ、或ハ此ノ「バ

ス」モ亦營團ニ依ッテ買收サレルノデアリマ

スルカ、又若シ買收サレルトスルナラバ、

自動車ノ買收ニ付テハ如何ナル準據法ニ依ッ

テオヤリニナルノデアリマスルカ、伺ヒ

マス

○政府委員(大山秀雄君) 「バス」ハ交通調

整委員會ノ決定ニ依リマスト、東京市ノ方

ニ讓ルコトニナルノデアリマシテ、市ガ東

京地下鐵道協定ヲ致シマシテ價格等ヲ決定

スルノデアリマス、是ハ先程モ申シマシタ

他ノ買收ノ場合ト同ジナンデアリマスガ、如

何ナル「バス」買收ノ基準ガアルト云フ御尋

ソレカラ誰ガ一體配當ヲ決メルノカト云フ
御尋デアリマシタガ、是ハ三十六條ニ依リ
マスト、「利益金ノ處分ハ主務大臣ノ認可ヲ
受クルニ非ザレバ其ノ效力ヲ生ゼズ」ト書
イテアリマシテ、此ノ配當ニ付テモ一種ノ
利益金ノ處分ダト考ヘテ居リマス、従ツテ總
裁乃至ハ理事會ガ案ヲ作リマシテ……是ハ
評議員會ニ掛ケラレル事項ニナルト考ヘマ
スガ、是ハ法律ニハ現ハレテ居リマセヌガ、
評議員會ノ議ヲ經マシテ主務大臣ノ認可ヲ
受ケテ、此處デ配當ト云フモノガ決マル
ノデアリマス、ソレカラ配當保證ニ付テ何
處カニ何カ書ク積リカト云フヤウナ御尋デ
アリマシタガ、是ハ先程申上ゲマシタヤウ
ニ配當保證ト云フコトハ表面上考ヘテ居ナ
イノデアリマシテ、補助法ノ運用ニ依レバ
結局サウ御心配ニナルヤウナコトハナイダ
ラウト云フ風ニ申上ゲタノデアリマス、従ツ
テ若シサウ云フ意味ヲ……配當ト云フモノ
ガ或程度考ヘラレテ居ルノダト云フコトヲ
書クナラバ、補助法ノ施行令ナンカデ間接
ニ現レル場合ガアリ得ルカト思フノデアリ
マスガ、保證ト云フコトヲ表面ニ書クコト
ハ何處ニモ今考ヘテ居ナイノデアリマス
○田所美治君 立法ノ形、本質ニ付テモ私
ハ疑問ヲ起スヤウナ感ジガスルノデアリマ
スガ、是ハ斯ウ云フ規定ニナッテ居リマスカ
ラ、マア其ノ儘度ニ置キマスガ、此ノ營團ガ
破産スル場合ハ想像サレマセヌカ、破産ニ
依ル解散ト云フヤウナ民法ノ規定ヲ準用サレ
テ居リマセヌカラシテ、破産ト云フヤウナ
モノハ是ハナイモノデアリマスカ、アリ得
ルダラウト思フノデアリマスガ、……天災
地變ニ罹ル場合モアルダラウシ、法律上カ

レル場合モアリマセウ、到底支拂不能ニナツ
テ破産ヲスル、斯ウ云フ場合ニハ是ハ解散
ト云フモノガ伴シテ來ルト云フヤウナ、サウ
云フ規定ガ、民法ヲ是ダケ準用サレレバ要
リハシナイカ、其ノ邊ヲ御研究ニナリマシ
タカ

○政府委員(大山秀雄君) 實ハ政府ノ方デ
隨分力ヲ入レテ居リマスノデ、破産ト云フ
コトハ一應考ヘテ見マシタケレドモ、サウ
云フコトハナイグラウト云フ風ニ考ヘテ居
ルノデアリマス、ソレカラサウ云フ場合ガ
アリマシタナラバ結局第十二條ニ及ンデ來
ルト思フノデアリマスガ「帝都高速度交通
營團ニ付解散ヲ必要トスル事由發生シタル
場合ニ於テ其ノ處置ニ關シテハ別ニ法律ヲ
以テ之ヲ定ム」サウ云フ解散ヲ必要トスル
ヤウナ場合ニハ改メテ此ノ營團ノ始末ヲ法
律デ定メヨウト云フコトニナッテ居ルノデ
アリマス、是ハ從來ノ恩給金庫、庶民金庫
ニモ同ジヤウナ規定ガアリマスシ、私ハッキ
リ承知致シマセヌガ、恐ラク住宅營團モ同
ジヤウナ規定ニナツテ居ルグラウト思ヒマ
ス

レドモ、今日ハ丁度内務大臣ノ御出席モ求
メラレマシタカラ、私ハ久保田男爵ト同ジ
ヤウナ同感ノ意味ノ根本精神カラ伺^ツ_ル
タヤウナ譯デアリマス、鐵道大臣ハ此ノ法
案デハスウナシテ居ルト云フコトデアリマス
ガ、ソンナ場合デヤナイト思ヒマス、六千
萬圓出シテ之ヲヤツテ行クト云フコトデアリ
マスガ、斯ウ云フ場合ニ必要ナラバ一般會
計カラ補助シテモ宜イダラウシ、一般會計
カラスウ云フ所ヘ出シテオヤリニナシテモ
宜イデヤナイカ、曾我子爵ハ丘陵ノ多イ所
ダカラト云フコトデアリマスガ、ソレモ幾
分カ必要ダケレドモ、防空關係ハ丘陵ヲ利
用シテ穴ヲ穿ツ……逆モ穴ヲ幾ラ穿ツタ所
デ、此ノ鐵道ダケデ六百萬ノ人間ヲ救濟ス
ルト云フヤウナコトハ九牛ノ一毛ダラウト
思ヒマス、今日遲レ馳セニ、數十年モ遲レ
馳セニ地下鐵ヲヤッテ、タッタ十七キロダ
カ云フノデアリマスガ、斯ウ云フ場合ニ何
モ舊來ノナニニ拘泥スル必要ハナイ、會計
法上ノ規定ナラ法律ノ規定デドウデモ出來
マスクラ、モウ少シ鐵道大臣ハ遠大ナ處置
ヲ御考ニナシテ、且ハ從來ノ歐米ノ舊例ニ拘
東セラレズシテ、防空關係ニ付テ能ク内務
大臣ト御打合ノ上ニ、兩大臣ノ御立會ノ上
デ御話ヲ承リタイトスウ考ヘテ居リマス
○國務大臣(小川郷太郎君) 此ノ防空ノ問題ニ
關心ヲ御持チ願ヒマシテ、御意見ナリ
ハ大體達ツテ居ナイノデス、併シ防空ト云
フ立場カラ色々ナ施設ヲシテ行カウトスレ
バ、此ノ法律ダケデハイカヌノデアツテ、外
ニ防空法トカ何トカ云フモノガ其ノ目的ヲ

此ノ問題ニ付キマシテハ、内務大臣ガ何レ
此處ヘオイデニナシテ御説明ガ出來ルト思
ヒマスガ、防空法ヲ完備スル用意ハ進ンデ
居ルヤウデアリマシテ、本年ハ提案ガ出來
ナイデセウト思ヒマスガ、來年ハ出來ルノ
ダラウト期待シテ居リマス、其ノ防空法方
理想ヲ達成スル爲ニウマク出來上リマスレ
バ、其ノ角度カラ防空上下ドウ云フ施設ヲシ
ナケレバナラヌカ、其ノ施設ニ對シテ金ハ
是ハ豫算ノ上デ實現スルヤウニスル、斯ウ
云フヤウニ相成ルダラウト思ヒマス、從ツテ
今ヤツテ居リマス地下鐵道ニ付テモ、地下鐵
道ヲ捨ヘルト同時ニ、久保田男爵ノ今日強
調セラレマシタヤウニ、同時ニ何カヤルモ
ノガアルナラバ、其ノ防空法ノ角度カラ何
カノ命令ガ出テ來ベキ筋道ダト思ヒマス、
此ノ帝都高速度交通營團ト云フモノハ、一
條ニ書イテアリマスヤウニ「交通機關ノ整備
擴充ヲ圖ル爲地下高速度交通事業ヲ營ムコ
トヲ目的トスル法人」、斯ウ言フカラニハ、其
ノ範圍内ニ於テ總てノコトヲ考へナケレバ
ナラズ、ソレガ故ニ茲ニ此ノ命令トシマシ
テ三十八條ニ「主務大臣ヘ帝都高速度交通營
團ニ對シ地下高速度鐵道ノ建設又ハ改良ヲ
命ズルコトヲ得」トシテ居ルノデアリマシテ、
此ノ法律ノ範圍内ニ於テ建設改良ヲ命ジ得
ラレル、防空ノ角度カラ建設ヲ命ズルコトヲ
得ト迄ハ是ハ行ツテナイ、若シサウ云フコ
トガ出來レバ、詰リ此ノ地下鐵道ヲ建設シ
旁、防空上カラモ十分ナ設備ヲ地下鐵道ノ建
設セラレル其ノ方面ニ關シテヤルト云フ
トニナルノグラウト思フノデアリマシテ、
此ノ法律ハ第一條ニ歌ツテ居リマス通リノ目
的デヤル、ソレカラ今日迄モ申上ガタ通り

ニ、此ノ地下鐵道トシテノ交通機關ニ關聯シテ必要ナ限度ニ於テノ防空ノ施設ト云フモノハ勿論アルノダト云フノデス、ソレヲ超エテノ設備ト云フモノニナルト、外ノ方面ノ法律ナリ又豫算ナリト云フモノガ一緒ニ出テ來ナケレバナラヌノダ、斯ウ私共考ヘテ居ルノデアリマス

○田所美治君 マア其ノ程度デ伺ッテ置キマセウ

○次田大三郎君 マダオヤリニナリマスカ

○委員長(子爵秋元春朝君) モウ少シ位ハ

宜イデセウ、尤モ御質疑ガナケレバ……

○次田大三郎君 私先程ノ大澤君、久保田

男爵ノ質問ニ出タコトデアリマスガ、マダ

能クハッキリシマセヌノデ、或ハ重複ニ互ル

カモ知レマセヌガ、一應伺ッテ置キタイ、

ソレハ一體政府ハ此ノ帝都高速度交通營團

ト云フモノガ儲カルモノト御考ニナツテ居ル

カト云フコトデアリマス、私共ノ考デハ、

先程久保田男爵ノ御述ニナリマシタ通リニ、

現在アリマスル一會社ヲ買收致シマスル、

マセヌガ、相當ノ金額デ買收スル、サウス

ルト現在ノ開業線デ儲カツテ居ル金ハ、其ノ

二ツノ會社ノ買收ニ使ツタ交通債券ノ利子ニ

其ノ買收ノ金ガドウ云フコトニナルカ存ジ

角今年ヤル、ソレガ出來上ツテ開業スル頃ニ

ハモウ次ノ路線ハ當分利子ガ舉ラナイ資本

ヲ投下シナケレバナラヌ、而モ交通債券ノ

四「キロ」カ五「キロ」カ知リマセヌガ、鬼ニ

ルデアリマセウ、併シナガラ一年ニ四「キロ」

位ノ積リデ引クト云フ御話モアリマシタガ、

レルナラバ更ニ此ノ額ハ減ルノデアリマス、

少クモ此ノ二千萬圓ノ使途ニ對シテハ借金

ヲシテ出資ヲサレル場合モアラウシ、東京

市ノヤウナ場合ニハドウセ市債ヲ起サレル

ノデアリマセウカラ、御損ヲ掛ケルノモ本

旨デナイン、ダカラ御損ヲ掛ケナイ程度ノモ

ノハ何トカシテ其ノ途ヲ確保シタイト云フ

心持ヲ申上ゲタノデアリマシテ、常ニ六分

此ノ營團ヲ出シマシテ、帝都ノ交通ヲ、地

下鐵ノ擴充ヲヤラウト云フコトモ一一サウ

ソレデ此ノ私設會社ニヤラシテハ地下鐵道

ノ建設ト云フコトヲ望ムコトガ出來ナイカ

ラオヤリニナルモノト了解シテ居ルノデア

リマス、若シ是ガ非常ニ儲カル會社デ、直

グニ配當ガ出來ルト云フヤウナ會社デア

リマシタラバ、ナカノ此ノ規則ニ依ッテ出

資者ノ募集ヲナサイマシタナラバドンノ

應募者ガアツテ、「プレミアム」ガ附イテ、ナ

カナカ鐵道大臣御話ノヤウナ四ツカ五ツノ

會社ニ制限スルコトハ出來スデヤラウ、寧

ロサウ云フ人達ニ賴ンデ資本ヲ出シテ貴フ、

モウ碌ニ配當モ出來ヌ甚ダ氣ノ毒デアル

ケレドモ、交通ノ密接ナ關係ガアルノダカ

ラ、ドウカ助クテ吳レト云ツテ賴ンデ二百五

十萬圓デスカ直グ出サスルト云フコトニナル

ノガ眞相デヤナイト思フノデアリマス、ソ

サウナラルト思フノデアリマス、サウシマス

ト、此處ニ何「キロ」ノ新シイ路線ヲ建設ス

タノデ、御聽キノ通り、理窟カラ考ヘテモ

サウナラルト思フノデアリマス、サウシマス

カ、利益、收入ハナイモノト考ヘナケレバ

ナラヌト云フノデス、勿論ソレガ愈、出來上

リマシテ開業シマスレバ、段々利益ヲ擧ゲ

ルデアリマセウ、併シナガラ一年ニ四「キロ」

位ノ積リデ引クト云フ御話モアリマシタガ、

レルナラバ更ニ此ノ額ハ減ルノデアリマス、

少クモ此ノ二千萬圓ノ使途ニ對シテハ借金

ヲシテ出資ヲサレル場合モアラウシ、東京

市ノヤウナ場合ニハドウセ市債ヲ起サレル

ノデアリマセウカラ、御損ヲ掛ケルノモ本

旨デナイン、ダカラ御損ヲ掛ケナイ程度ノモ

ノハ何トカシテ其ノ途ヲ確保シタイト云フ

心持ヲ申上ゲタノデアリマシテ、常ニ六分

此ノ營團ヲ出シマシテ、帝都ノ交通ヲ、地

下鐵ノ擴充ヲヤラウト云フコトモ一一サウ

ソレデアレバコソ國ガ是ダケノ後援ヲ與ヘ

デ、是ダケノ助成ヲ爲サルノデアリマス、

ソレデ此ノ私設會社ニヤラシテハ地下鐵道

ノ建設ト云フコトヲ望ムコトガ出來ナイカ

ラオヤリニナルモノト了解シテ居ルノデア

リマス、若シ是ガ非常ニ儲カル會社デ、直

グニ配當ガ出來ルト云フヤウナ會社デア

リマシタラバ、ナカノ此ノ規則ニ依ッテ出

資者ノ募集ヲナサイマシタナラバドンノ

應募者ガアツテ、「プレミアム」ガ附イテ、ナ

カナカ鐵道大臣御話ノヤウナ四ツカ五ツノ

會社ニ制限スルコトハ出來スデヤラウ、寧

ロサウ云フ人達ニ賴ンデ資本ヲ出シテ貴フ、

モウ碌ニ配當モ出來ヌ甚ダ氣ノ毒デアル

ケレドモ、交通ノ密接ナ關係ガアルノダカ

ラ、ドウカ助クテ吳レト云ツテ賴ンデ二百五

十萬圓デスカ直グ出サスルト云フコトニナル

ノガ眞相デヤナイト思フノデアリマス、ソ

サウナラルト思フノデアリマス、サウシマス

ト、此處ニ何「キロ」ノ新シイ路線ヲ建設ス

タノデ、御聽キノ通り、理窟カラ考ヘテモ

サウナラルト思フノデアリマス、サウシマス

カ、利益、收入ハナイモノト考ヘナケレバ

ナラヌト云フノデス、勿論ソレガ愈、出來上

リマシテ開業シマスレバ、段々利益ヲ擧ゲ

ルデアリマセウ、併シナガラ一年ニ四「キロ」

位ノ積リデ引クト云フ御話モアリマシタガ、

レルナラバ更ニ此ノ額ハ減ルノデアリマス、

少クモ此ノ二千萬圓ノ使途ニ對シテハ借金

ヲシテ出資ヲサレル場合モアラウシ、東京

市ノヤウナ場合ニハドウセ市債ヲ起サレル

ノデアリマセウカラ、御損ヲ掛ケルノモ本

旨デナイン、ダカラ御損ヲ掛ケナイ程度ノモ

ノハ何トカシテ其ノ途ヲ確保シタイト云フ

心持ヲ申上ゲタノデアリマシテ、常ニ六分

此ノ營團ヲ出シマシテ、帝都ノ交通ヲ、地

下鐵ノ擴充ヲヤラウト云フコトモ一一サウ

ソレデアレバコソ國ガ是ダケノ後援ヲ與ヘ

デ、是ダケノ助成ヲ爲サルノデアリマス、

ソレデ此ノ私設會社ニヤラシテハ地下鐵道

ノ建設ト云フコトヲ望ムコトガ出來ナイカ

ラオヤリニナルモノト了解シテ居ルノデア

リマス、若シ是ガ非常ニ儲カル會社デ、直

グニ配當ガ出來ルト云フヤウナ會社デア

リマシタラバ、ナカノ此ノ規則ニ依ッテ出

資者ノ募集ヲナサイマシタナラバドンノ

應募者ガアツテ、「プレミアム」ガ附イテ、ナ

カナカ鐵道大臣御話ノヤウナ四ツカ五ツノ

會社ニ制限スルコトハ出來スデヤラウ、寧

ロサウ云フ人達ニ賴ンデ資本ヲ出シテ貴フ、

モウ碌ニ配當モ出來ヌ甚ダ氣ノ毒デアル

ケレドモ、交通ノ密接ナ關係ガアルノダカ

ラ、ドウカ助クテ吳レト云ツテ賴ンデ二百五

十萬圓デスカ直グ出サスルト云フコトニナル

ノガ眞相デヤナイト思フノデアリマス、ソ

サウナラルト思フノデアリマス、サウシマス

ト、此處ニ何「キロ」ノ新シイ路線ヲ建設ス

タノデ、御聽キノ通り、理窟カラ考ヘテモ

サウナラルト思フノデアリマス、サウシマス

カ、利益、收入ハナイモノト考ヘナケレバ

ナラヌト云フノデス、勿論ソレガ愈、出來上

リマシテ開業シマスレバ、段々利益ヲ擧ゲ

ルデアリマセウ、併シナガラ一年ニ四「キロ」

位ノ積リデ引クト云フ御話モアリマシタガ、

レルナラバ更ニ此ノ額ハ減ルノデアリマス、

少クモ此ノ二千萬圓ノ使途ニ對シテハ借金

ヲシテ出資ヲサレル場合モアラウシ、東京

市ノヤウナ場合ニハドウセ市債ヲ起サレル

ノデアリマセウカラ、御損ヲ掛ケルノモ本

旨デナイン、ダカラ御損ヲ掛ケナイ程度ノモ

ノハ何トカシテ其ノ途ヲ確保シタイト云フ

心持ヲ申上ゲタノデアリマシテ、常ニ六分

此ノ營團ヲ出シマシテ、帝都ノ交通ヲ、地

下鐵ノ擴充ヲヤラウト云フコトモ一一サウ

ソレデアレバコソ國ガ是ダケノ後援ヲ與ヘ

デ、是ダケノ助成ヲ爲サルノデアリマス、

ソレデ此ノ私設會社ニヤラシテハ地下鐵道

ノ建設ト云フコトヲ望ムコトガ出來ナイカ

ラオヤリニナルモノト了解シテ居ルノデア

リマス、若シ是ガ非常ニ儲カル會社デ、直

グニ配當ガ出來ルト云フヤウナ會社デア

リマシタラバ、ナカノ此ノ規則ニ依ッテ出

資者ノ募集ヲナサイマシタナラバドンノ

應募者ガアツテ、「プレミアム」ガ附イテ、ナ

カナカ鐵道大臣御話ノヤウナ四ツカ五ツノ

會社ニ制限スルコトハ出來スデヤラウ、寧

ロサウ云フ人達ニ賴ンデ資本ヲ出シテ貴フ、

モウ碌ニ配當モ出來ヌ甚ダ氣ノ毒デアル

ケレドモ、交通ノ密接ナ關係ガアルノダカ

ラ、ドウカ助クテ吳レト云ツテ賴ンデ二百五

十萬圓デスカ直グ出サスルト云フコトニナル

ノガ眞相デヤナイト思フノデアリマス、ソ

サウナラルト思フノデアリマス、サウシマス

ト、此處ニ何「キロ」ノ新シイ路線ヲ建設ス

タノデ、御聽キノ通り、理窟カラ考ヘテモ

サウナラルト思フノデアリマス、サウシマス

カ、利益、收入ハナイモノト考ヘナケレバ

ナラヌト云フノデス、勿論ソレガ愈、出來上

リマシテ開業シマスレバ、段々利益ヲ擧ゲ

ルデアリマセウ、併シナガラ一年ニ四「キロ」

位ノ積リデ引クト云フ御話モアリマシタガ、

レルナラバ更ニ此ノ額ハ減ルノデアリマス、

少クモ此ノ二千萬圓ノ使途ニ對シテハ借金

ヲシテ出資ヲサレル場合モアラウシ、東京

市ノヤウナ場合ニハドウセ市債ヲ起サレル

ノデアリマセウカラ、御損ヲ掛ケルノモ本

旨デナイン、ダカラ御損ヲ掛ケナイ程度ノモ

ノハ何トカシテ其ノ途ヲ確保シタイト云フ

心持ヲ申上ゲタノデアリマシテ、常ニ六分

此ノ營團ヲ出シマシテ、帝都ノ交通ヲ、地

下鐵ノ擴充ヲヤラウト云フコトモ一一サウ

ソレデアレバコソ國ガ是ダケノ後援ヲ與ヘ

デ、是ダケノ助成ヲ爲サルノデアリマス、

ソレデ此ノ私設會社ニヤラシテハ地下鐵道

ノ建設ト云フコトヲ望ムコトガ出來ナイカ

ラオヤリニナルモノト了解シテ居ルノデア

リマス、若シ是ガ非常ニ儲カル會社デ、直

グニ配當ガ出來ルト云フヤウナ會社デア

リマシタラバ、ナカノ此ノ規則ニ依ッテ出

資者ノ募集ヲナサイマシタナラバドンノ

應募者ガアツテ、「プレミアム」ガ附イテ、ナ

カナカ鐵道大臣御話ノヤウナ四ツカ五ツノ

會社ニ制限スルコトハ出來スデヤラウ、寧

ロサウ云フ人達ニ賴ンデ資本ヲ出シテ貴フ、

モウ碌ニ配當モ出來ヌ甚ダ氣ノ毒デアル

ケレドモ、交通ノ密接ナ關係ガアルノダカ

ラ、ドウカ助クテ吳レト云ツテ賴ンデ二百五

十萬圓デスカ直グ出サスルト云フコトニナル

ノガ眞相デヤナイト思フノデアリマス、ソ

サウナラルト思フノデアリマス、サウシマス

ト、此處ニ何「キロ」ノ新シイ路線ヲ建設ス

タノデ、御聽キノ通り、理窟カラ考ヘテモ

サウナラルト思フノデアリマス、サウシマス

カ、利益、收入ハナイモノト考ヘナケレバ

ナラヌト云フノデス、勿論ソレガ愈、出來上

リマシテ開業シマスレバ、段々利益ヲ擧ゲ

ルデアリマセウ、併シナガラ一年ニ四「キロ」

位ノ積リデ引クト云フ御話モアリマシタガ、

レルナラバ更ニ此ノ額ハ減ルノデアリマス、

少クモ此ノ二千萬圓ノ使途ニ對シテハ借金

ヲシテ出資ヲサレル場合モアラウシ、東京

市ノヤウナ場合ニハドウセ市債ヲ起サレル

ノデアリマセ

配當スルカト云フヤウナ考ハ只今ノ所ハナ

イノデアリマシテ、全體ノ考ヘ方ハ只今御
話ニナリマシタコト全然同感ナノデアリ
マス

此ノ營團方利益ヲ謀其ノ
ルコトガ出來ナイト云フ私ノ意見ト同ジダ
ト云フ御答辯ヲ得マシテ、私ハ其ノ點ハ満

足スルノデアリマス、然ルニサウシフ風ニ
利益ノ舉ラナイ事業ヲヤル所ノ營團デアル
カラ十二分ノ助成ヲシナケレバイカヌ、先

達テ申上ゲマシタ公益的色彩ガ足リナイン
デヤナイカト云フヤウナコトモ其ノ點カラ

出發シタモノナノテアリマス、其ノ十二分
ノ助成ト云フ點カラシテ、モウ一ツ伺ヒタ
イノハ四十一條ノ規定デアリマス、「帝都高

速度交通營團ニハ命令ノ定ムル所ニ依リ本法施行ノ年及其ノ翌年ヨリ十年間本法施行後新設又ハ増設シタル設備ヲ以テ營ム地下

「高速度鐵道事業ニ依ル所得ニ對スル法人稅及營業稅ヲ免除ス」ト云フ規定ガアルノデ

アリマヌ此ノ免除ノ規定ハ第一ニ十年間ト限ツテ居ル、第二ニ本法施行後新設又ハ増設シタル設備ヲ以テ事業カラ入ル所得ト云

フモノニ限ッテ居ルノデアリマス、先日鐵道大臣ノ御説明ニ依リマスルト、モット進ンデ公共的、公益的ノモノニシタインダケレド

モ、例へバ今度出来ル住宅營團ノ如キモノト釣合ヲ取ル必要ガアルカラ此ノ程度ノモ

ノニシタソナタ、斯ウ云フ御説明テアリマシタ、私ハ其ノコトニ付テモ異存ハアルノデアリマスガ、併シ假ニ鐵道大臣ノ御説明ノ

通リデアルトシテモ、釣合ハ取レテ居ナイ
ノデアリマス、ソレハ住宅營圖法ノ方ハ其
ノ第七條ニ「住宅營圖ニハ所得稅、法人稅及

營業稅ヲ課セズ」、是ハマルデ課シテ居ナイ

ノデアリマス、「北海道、府縣、市町村其ノ
他之ニ準ズベキモノハ住宅營團ノ事業、建
物ノ建設若ハ取得又ハ土地ノ取得ニ對シテ
ハ地方稅ヲ課スルコトヲ得ズ」、「國稅モ地
稅モ住宅營團ニハ課セナインダ、サウ云フ
コトニナツテ居ルノデアリマス、私ハ先日來
申述ベマシタ趣旨ニ依ツテ少クモ住宅營團
ト足竝ヲ御揃ヘニナルト云フ御趣旨ハ一貫
ナスツタラドウカト思フノデアリマス、其ノ
點如何ナモノデゴザイマセウカ

○國務大臣（小川郷太郎君） 次田君ノ御意
見ハ御尤ト思ヒマス、實ハ此ノ本法ノ四十
一條ハ、御指摘ニナリマシタヤウニ新設又
ハ増設シタル設備ヲ以テ營ム其ノ所得ニ對
シテ法人稅及營業稅ヲ免除スルトナツテ居
ルノデアリマス、裏カラ言ヒマスト、今日
迄既ニ地下鐵道ノ交通事業ヲ經營シテ居ル
モノヲ營團ガ譲受ケタモノニ付テハ、法人
稅及營業稅ハ免除サレナイト云フノハ、今
日ノ地下鐵道、高速度鐵道ガ既ニ法人稅及
營業稅ヲ納メテ居ルノデアリマス、ソレガ
今度營團ニ移ツタカラト言ッテ、其ノ納稅シ
テ居ル義務ヲナクシテシマフト云フコトハ
如何カト云フ考カラ、從來納メテ居ルモノ
ハ納メルト云フ建前デ四十一條ハ出來テ居
ルノデアリマス、是カラ建設ヲヤツテ行ク、
ソレガ非常ナ仕事デアツテ、御指摘ニナリマ
シタヤウニ、ソレニハ直グハ利益ガ出テ來
ナイ、マア建設ノ進ムニ從ツテ交通事業ヲ營
業マナイノデアリマス、サウ云フ所カラ茲
ムコトノ出來ルヤウニナツタモノハ收益ヲ得
マセウケレドモ、サウデナイモノハ收益ヲ
ハ御指摘ノヤウニ所得稅、法人稅、營業稅

ヲ課セズト書イテアリマス、是ハマア多少營團トハ申シマシテモ、私ハ公共の事業ヲ營ム團ダト申シマシタガ、公共の事業ト云フモノモ經濟事業ニナル譯デアリマス、經濟事業トシテ考ヘマシタ時分ニ、帝都高速度交通營團ノ營ム經濟事業ハ交通事業ニアリマシテ、既ニ線路ノ出來テ居リマス處ハ相當ニ今營業的ニモ見ラレル譯デアリマス、ソヨデ收益ガ出ル程度ハ、大シタモノニアリマセヌデモ收益ガ出ル、處ガ住宅營團ト言ヒマスルノハ、ドウモ住宅ヲ供給スルト云フ目的デアリマスガ、併シ之ニ依ッテ此ノ經濟事業ヲ營ンデ、ウントソコニ儲カルト云フヤウナモノデモナイ、交通事業ダツチヨット儲カラヌヂヤナイカト云フ御議論モ立チマスルケレドモ、住宅ヲ經營シテ利益ノ入ルノトハ、社會通念トシテモ多少違フデヤナイカト思ハレマス、ソレデ此ノ四十一條ノ現在迄交通事業ヲ營ンデ、法人稅、營業稅ヲ納メテ居ッタ、ソレヲ引繼グノダト云フ所カラ、此ノ程度ニ決メタ譯デアリマス、理想カラ申シマスレバ、總てノ免稅ヲヤッテモ宜イトモ思ヒマスルガ、是ハドウセ國庫ニ入ルベキモノニアリマシテ、ソレデ是ダケ免稅ガ不十分ダカラ、此ノ營團が經營上困ルデヤナイカト云フ御話モアラウト思ヒマスガ、ソレハ此ノ補助トカ何トカ云フ所デ、足リナイ所ハ十分國家ガ後ニ居ッテ補助ヲスルト云フノデアリマスノデ、此ノ免稅ノ程度ガ足リスカラト云フ故ヲ以テ、此ノ帝都高速度交通營團ガ仕事ヲスル上ニ、ウ云フ考カラ四十一條ハ住宅營團法迄ニ立至ツテ居リマセヌ、多少經緯ガアリマシテ次

○次田大三郎君 今迄ハ稅金ヲ納メテ居ル
住宅營團ニ移ッタラ稅金ヲ納メナクナルト
云フコトハ、オカシイト云フ御話デアリマ
スガ、ソレハ高速度交通營團ガ從來ノ地下
鐵程ノ任事シカシナイト、斯ウ云フノナラ
バ今迄納メタダケノ稅ヲ引續キ納メサシテ
宜イノグラウト思ヒマスケレドモ、我々ガ
帝都高速度交通營團ニ期待スル所ハモット大
キイノデアリマシテ、ドンヽ損益ニ構ハ
ズ新設線ヲ拵ヘテ吳レルノダ、マアドウシ
テモ損スレバ國庫カラ助ケテ之ヲ助成シテ
行クト云フ趣旨デアラウト思フノデアリマ
シテ、先達テノ御説明ノ、外ノ似寄ッタモノ
ト足竝ヲ揃ヘル必要ガアルカラ、此ノ程度
ノ公益性ニ止メテ置イタト云フ御話ト、少
シ違フト云フコトヲ申上ゲタノデアリマスカ
併シ是以上ハ議論ニナルヤウデアリマスカ
ラ、又後ノ機會ニ譲リマス

○國務大臣(小川郷太郎君) 此ノ營團ト謂
ヒ、ソレカラ今度更生金庫ト云フモノガ出
テ居リマス、庶民金庫、サウ云フノハ普通
ノ私法人、普通ノ會社經營ト云フモノトモ
違ヒ、又公共團體ト云フヤウナモノトモ違
ヒ、其ノ間ニアルヤウナ組織デ運營ヲヤッテ
行クヤウナモノナノデ、大體大キク分ケテ
見レバ帝都高速度交通營團ト云フモノガサ
ウ云フコトヲ申上ゲタノデアリマシテ、ソ
レガ一々ノ箇條ニハ多少合テ居ナイ所モ
デアルシ、庶民金庫モサウ云フモノダ、斯
ウ云フコトヲ申上ゲタノデアリマスガ、是ハ數字ハ能ク覺
アリマス、確カ住宅營團ハ資本ノ入ルノハ
殆ド國家デアリマスガ、是ハ數字ハ能ク覺

エテ居リマセヌガ、更生金庫ナンカモ同ジ
ヤウナモノデアリマスガ、アレハ二千萬圓

ノ帝都高速度交通營團ハ三分ノ二ト云フヤ
ウナ譯デ、國家ノ資本ヲ出ス度合モ必ズ

シモ同ジコトモナイノデアリマス、併シ

國家ガ非常ニ力ンデ居ル點カラ見レバ、
資本ヲサウ出スノダト云フ點カラ見レバ、

國策會社デマア半分位ノ程度ニ出シテ居ル
モノト、チヨット段階ガ違フノデアリマス、

悉クハ同ジヤウニハ出來テ居ナイノデアリ
マシテ、ソレデ住宅營團ナリ、ソレカラ帝都

高速度交通營團ナリ、一箇條々々ヲオ較
ベ下サイマスト、多少違ッタコトガアルト云

フコトハ認メザルヲ得ナイノデアリマス、
大體ノ建前ガ普通ノ特殊會社トカ、何トカ

云フモノトカ、又國策會社ナンカトハ大分
考ヘ方ガ違ッタ所デ出テ居ル、斯ウ云フコト

ヲ申上ゲタノデアリマスカラ、其ノ點ヲ一
ツ御了承ヲ願ヒマス、多少今迄ノ經緯モ

アリマスノデ、私共免稅ハ全體ニヤッタガ、國
ガ宜イト云フ考ヲ持ッテ居リマシタガ、國

家ノ收入ト云フヤウナコトモ考ヘテ見ナケ
レバナラヌシ、其ノ建前ノ方ノ意見モ尊重

シナケレバナラヌ、サウ云フ所カラ斯ウ云
フヤウナ所デ立案スルニ至ッタノデアリマ

ス

○委員長(子爵秋元春朝君) 他ニ御質疑ガ

ナケレバ本日ハ此ノ程度デ止メマシテ、明

日午後一時半カラ再開致シタイト思ヒマス、

御異議アリマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ
○委員長(子爵秋元春朝君) ソレデヤ明日
午後一時半カラ開會致シマス、本日ハ是ニ
出席者左ノ如シ

午後三時三十一分散會

テ散會致シマス

委員長 子爵秋元 春朝君

副委員長 男爵久保田敬一君

委員 公爵一條 實孝君
侯爵黒田 長禮君
侯爵久我 通顯君
伯爵柳澤 保承君
子爵會我 祐邦君
子爵安藤 信昭君
八田 嘉明君
男爵近藤 滋彌君
男爵神山 嘉瑞君
田所 美治君
藤沼 庄平君
次田大三郎君
古島 一雄君
兒玉 謙次君
大澤徳太郎君
二瓶泰次郎君
小川郷太郎君
長敏君
藤岡
大山
秀雄君
鈴木
清秀君
阿曾沼
均君
平山
孝君

國務大臣

政府委員

内務省計畫局長 小川郷太郎君

鐵道大臣 小川郷太郎君

鐵道省工務局長 阿曾沼 均君

鐵道省監督局長 大山 秀雄君

鐵道省經理局長 平山 孝君

説明員

内務省土木局道路課長 田中 省吾君

昭和十六年二月十八日印刷

昭和十六年二月十九日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局